http://www.iriver.co.jp

H10 Series rev.0.1

取扱説明書

H10 Series



MP3 DIGITAL AUDIO FM TUNER Plays Windows Media SRS WOW DIGITAL REC VOICE recorder

Firmware Upgradable™

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

目次

詳しいメニューはそれぞれのチャプターのトップページをご覧ください。

ようこそ

iriver H10をお買い上げいただき誠にありがとうございます。iriver H10 は、先進的な機能を備えたポータブルマルチメディアプレーヤーです。この製品の優れた機能を十分にお楽しみください。弊社は、iriver H10 がお客様の要求を十分に満たし、さまざまな用途を通じてお客様の生活を魅力にあふれるものにする製品であると確信しております。

本書では、iriver H10 の取り扱い方法について説明します。この製品の機能を最大限に活用するには、必ず、本書の手順をよく読み、ご購入のプレーヤーを正しい方法で使用してください。本製品のご購入、ありがとうございました。

iriver 社の Web サイト



www.iriver.co.jp

iriver社のWebサイトでは、ご購入されたプレーヤーに関する情報の収集や、アップデートプログラムの検索、質問に対する回答の検索を行えます。

弊社製品のファームウェア（システムソフトウェア）はこの Web サイトからダウンロードできます。ファームウェアのアップグレード利用して、製品の性能を継続的に強化できます。

オンラインサポート情報を入手し、FAQ をチェックしてください。

購入された iriver 製品をオンラインで登録していただくと、弊社のカスタマサービスが効率的に対応できるようになるため、お客様は最適なサポートを受けることができます。

また、新製品、ファームウェアアップグレード、キャンペーンなど、最新ニュースを電子メールで受け取ることができます。

ご使用になる前に

著作権/認可/登録商標/免責条項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。

知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。

本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

© 1999~2005 iriver Limited. All rights reserved.

認可

CE, FCC, MIC, VCCI, CCC

登録商標

Windows、Windows 98SE、Windows ME、Windows 2000、Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。

免責条項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたことによる人身事故や他の損害など、偶発的な被害が発生した場合、製造業者、輸入業者、およびディーラーは、このような損害に対して責任を負いかねます。

本書の情報は現行の製品仕様に基づいています。

製造業者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。

予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

電波障害自主規制について

この装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です 。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

電源

1 つのコンセントにたくさんの電気製品を接続しないでください。

過熱や火災の原因となります。



ねじれたコードや折れ曲がったコードをそのまま使用しないでください。また、重いものを上に置かないでください。

コードが損傷して火災の原因となります。



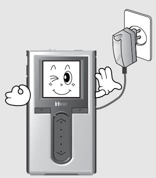
プラグや AC アダプタに濡れた手で触れないようにしてください。

感電の原因となります。



プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

差し込みが不完全な場合、火災の原因となります。



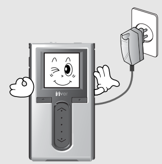
雷の発生時は AC アダプタを抜き、雷がやむまで待ってください。

感電の原因となります。



必ず、本製品に付属のACアダプタをご使用ください。付属のアダプタ以外のアダプタの使用はお勧めできません。

故障の原因となります。



使用しないときは、AC アダプタを抜いてください。

アダプタを接続したままにしておくと、過熱や火災の原因になります。



水などの液体がかかった場合は、ただちに電源を切りACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。



プレーヤーまたはACアダプタから煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源を切りACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。



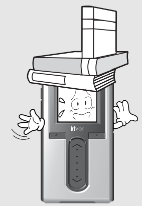
安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

製品

重いものを製品の上に置かないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



水などの液体を避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



お手入れの際は、水や化学薬品を使用しないでください。製品の表面をやわらかい布で拭いてください。

正しい方法でお手入れを行わないと、プレーヤーの故障の原因となります。



お手入れの際は、化学薬品や洗浄剤を使用しないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



ボタンを力まかせに押したり、製品を分解したりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



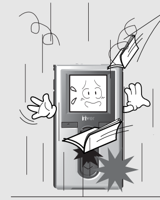
直射日光の当たる場所や温度が極端に高い/低い場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



装置を落としたり衝撃を与えたりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

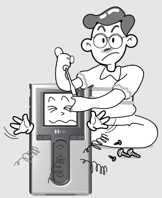
プレーヤーを強力な磁石に近づけないでください。

CRT、TV、モニタ、スピーカーなどの磁石によってプレーヤーが損傷することがあります。



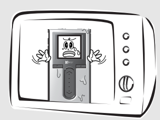
分解や改造は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



ヒーターや電子レンジで製品を乾かさないでください。

プレーヤーの故障や外傷の原因となります。



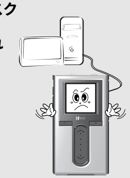
製品に衝撃を与えると、ハードディスクドライブに不良セクタができることがあります。

ハードディスクドライブのデータが壊れる可能性があります。



USBケーブルを使用してファイルを転送しているときに、いきなり USB ケーブルを引き抜いたり装置の電源を切ったりしないでください。

ハードディスクドライブのデータが壊れる可能性があります。



物理的な衝撃や、落雷、停電などにより、データが壊れる可能性があります。

必ず、データのバックアップをとってください。iriver社は、壊れたデータについてはいっさいの責任を負いません。



ご使用になる前に

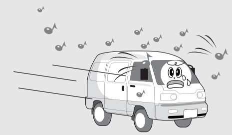
安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

その他

ヘッドホンやイヤホンを自転車、自動車などの運転中に使用しないでください。

危険なばかりでなく、地域によっては違法になります。



歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。



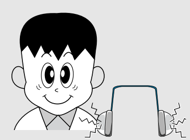
ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。



耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をおやめください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。

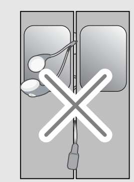


連続して聴くときは、ボリュームを絞ってください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。



ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどにに引っかからないように、きちんとまとめておいてください。



PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

iriver

Chapter 1 I はじめに

製品の特長

1 カラフルなアイコンとメニュー - 26万色を表示可能な1.5 インチTFT LCD を採用

H10には、26 万色を表示可能な 1.5 インチ TFT LCD が内蔵されています。この LCD により、これまでは実現が難しかったカラフルなアイコンとメニューの表示ができるため、操作がさらに快適になります。

2 大容量データも余裕をもって保存 - 5GB / 6GB ハードディスクを内蔵

5GB / 6GB のハードディスクを内蔵し、膨大なデータを保存できるポータブル保存デバイスとして活用できます。1250曲(5GB) / 1500曲(5GB)を保存できます。(128Kbps、1曲4分の場合)(1GBは、1,000,000,000バイトに当たります。HDDの一部をシステム領域として使用しているため、HDDすべてを記憶領域として使用できるわけではありません。

3 快適な操作 - ID3 タグデータベースを使用した検索機能

ID3 タグデータベースを使用してアーティストやアルバム、ジャンルごとに検索できるため、音楽ファイルをすばやく簡単に選ぶことができます。

4 豊富な機能を備えるPCアプリケーション（iriver plus）

自動同期機能を使用した音楽ファイルの自動管理や、プレイリストの構成と再生を簡単に行うことができます。Gracenote Music ID を使用することにより、CDから簡単に音楽情報を検索し音楽ファイルを取り出すことができます。

5 すばやいファイル転送 - USB 2.0 インターフェイスをサポート

最大480Mbpsの転送速度をサポートするUSB 2.0 インターフェイスにより、ポータブル保存デバイスとしての機能を最大限に発揮します。

6 常に最新 - ファームウェアアップグレード機能

iriver plus で自動的にアップグレードできます。定期的にファームウェアをアップグレードすることにより、新しい機能の追加や性能の向上が可能です。

製品の特長

7 画像やテキストもサポート - イメージビューアやテキストビューア

テキストビューア機能ではテキストファイルを表示できます。イメージビューアではJPEG形式の画像ファイルを表示できます。

8 臨場感あふれる3D サウンド - SRSによる3Dサウンドをサポート

SRS WOW は、豊かな低音とダイナミックは3Dサウンドを実現する、最も普及している 3D サウンド技術です。

9 30 種類のプリセット イコライザと、ユーザーが設定可能な2種類のイコライザをサポート

あらかじめ設定された 30 タイプの EQ (イコライザ) に加え、ユーザーが設定できる EQ があり、お好みのサウンドが選べます。

10 FM ラジオの受信や録音も可能

自動選局(オートメモリ)機能やチャンネルメモリ機能により、FM放送をお手軽にお楽しみいただけます。

FM放送を聴きながらの録音や、タイマー録音することもできます。

11 着脱式バッテリを利用して使用時間を延長可能

オプションのバッテリを使用すると使用時間をさらに延長できます。

12 タッチスクロール機能を利用した簡単操作

タッチスクロール機能を使用して、プレーヤーを簡単に操作できます。

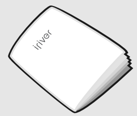
パッケージの内容

付属品を予告なく変更する場合があります。また、図とは異なる場合があります。

H10プレーヤー



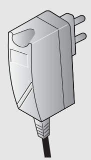
取扱説明書/
保証書/
クイックスタートガイド



イヤホン



ACアダプタ



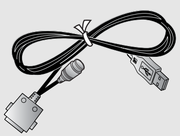
キャリーケース



インストールCD

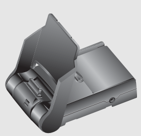


ケーブル



オプション（別売）

クレードル、USB ケーブル、
オーディオケーブル

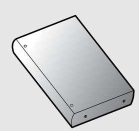




リモコン



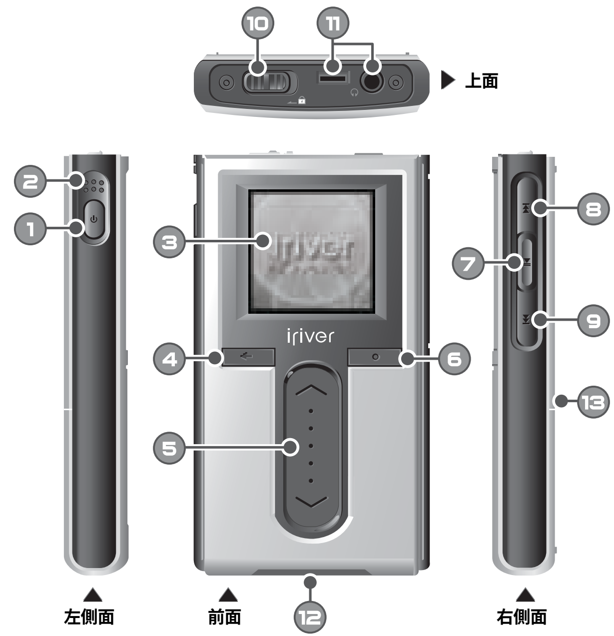
バッテリ（追加用）



各部の名称

図は実際のプレーヤーと若干異なる場合があります。

H10プレーヤー

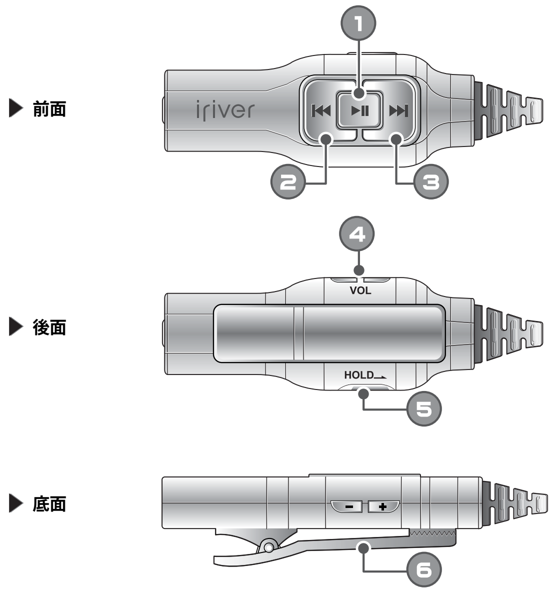


1	電源オン/オフボタン	8	前へボタン
2	内蔵マイク	9	次へボタン
3	画面	10	HOLDスイッチ
4	取消ボタン	11	イヤホン/リモコン端子
5	上/下 スクロール	12	USB/AC アダプタ端子
6	選択ボタン	13	バッテリ取り外しボタン
7	再生/停止ボタン		

各部の名称

外観は実際と異なる場合があります。

リモコン （オプション）

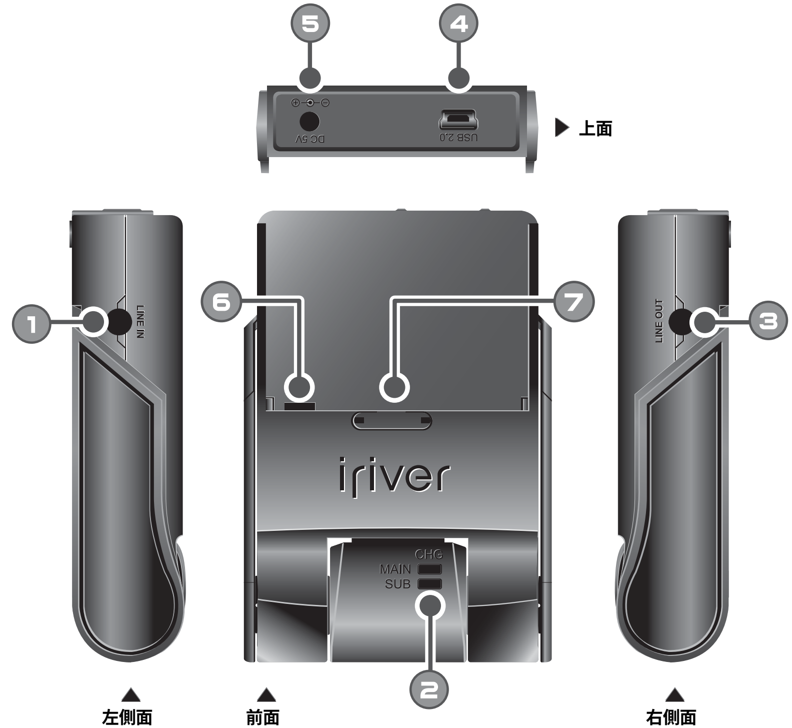


❶	電源オン/オフボタン/再生/停止ボタン		
❷	前へボタン	❺	HOLD スイッチ
❸	次へボタン	❻	クリップ
❹	ボリューム調節ボタン		

各部の名称

外観は実際と異なる場合があります。

クレードル （オプション）



❶	ライン入力端子	❺	AC アダプタ端子
❷	充電表示ランプ	❻	バッテリ充電用端子
❸	ライン出力端子	❼	バッテリ取り外しボタン
❹	USB 端子		

画面の表示

メイン画面



メニュー

Note

- : MUSIC
- : FM RADIO
- : RECORDING
- : PHOTO
- : TEXT
- : BROWSER
- : SETTINGS

Note



画面の表示

I 「MUSIC」画面



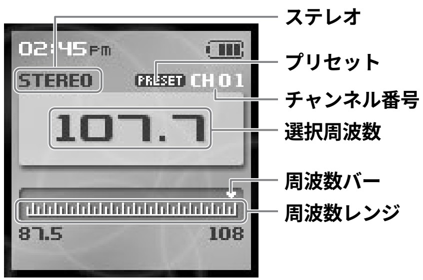
Note

■ファイル形式によって次のようなアイコンが表示されます。

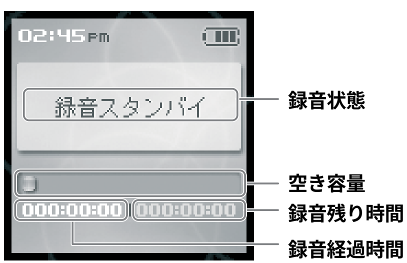
: MP3　　: WMA

画面の表示

「FM RADIO」画面



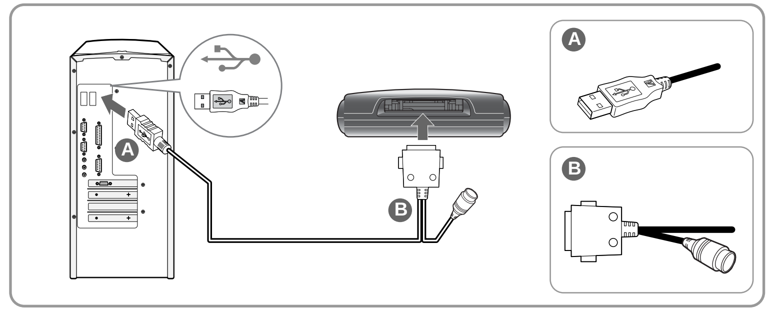
「RECORDING」画面



製品を接続する

PC に接続する - ケーブルを接続する

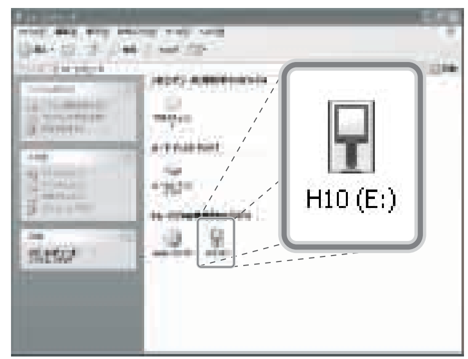
1. 製品に付属のケーブルを使用してプレーヤーとPCを接続します。



2. タスク トレイにアイコンが表示され、プレーヤーが正しく接続されたことを示します。



3. 「スタート」から「マイ コンピュータ」を開くと、「H10」がドライブとして表示されます。



製品を接続する

Note

USB ケーブルで PC に接続してファイルの転送中に、PC の電源をオフにしたりケーブルを抜いたりすると、HDDのデータの損傷やエラー発生の原因となります。

プレーヤーの HDD でエラーが発生した場合は、PC のエラーチェックオプションを使用して修正することができます。

エラーチェックオプションを実行するには、次の手順で操作してください。

1. Windows エクスプローラでプレーヤーのハードディスクドライブを選択して、右マウスボタンをクリックします。
2. ポップアップウィンドウで [プロパティ] をクリックします。
3. プロパティウィンドウで [ツール] タブをクリックします。
4. [エラー チェック] セクションで [チェックする] をクリックします。



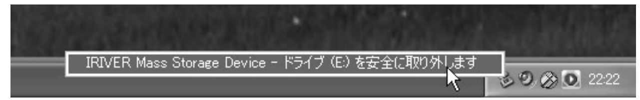
製品を接続する

PC に接続する - ケーブルを取り外す

1. タスクトレイにある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックします。



2. 表示されたメッセージをクリックします。



3. [ハードウェアの取り外し] メッセージが表示されたら [OK] ボタンをクリックし、ケーブルを PC から取り外します。



Note

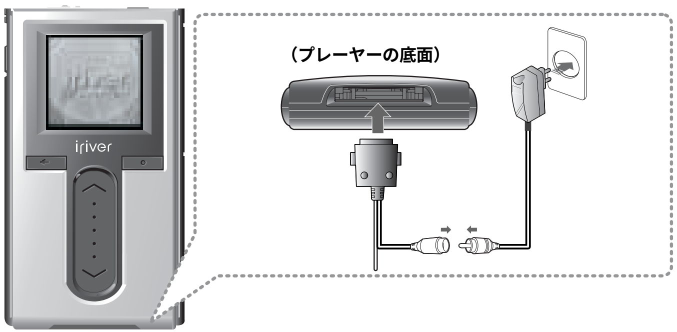
- Windows XP オペレーティングシステムの設定によっては、トレイのアイコンが非表示になっている場合があります。[隠れているインジケータを表示します] をクリックして、アイコンを表示してください。
- Windowsエクスプローラ、Windows Media Playerなどのアプリケーションが使用されていると、ハードウェアを安全に取り外すことができない場合があります。プレーヤーを使用しているすべてのアプリケーションを閉じてから、ハードウェアを安全に取り外してください。
- Windows XPオペレーティングシステムの設定によっては、システムの内部通信のためにハードウェアの安全な取り外し機能が一時的に無効になっている場合があります。この機能が有効になるのを待ってから、取り外してください。

製品を接続する

必ず、付属のACアダプタを使用して電源コードをプレーヤーに接続してください。

電源に接続する - ACアダプタを接続する（プレーヤー）

1. ケーブルをプレーヤーに接続します。
2. ケーブルのDC端子にACアダプタを接続します。
3. ACアダプタのプラグをコンセントに接続します。
   本製品のACアダプタは、100〜240V、50〜60Hzに対応しています。



Note

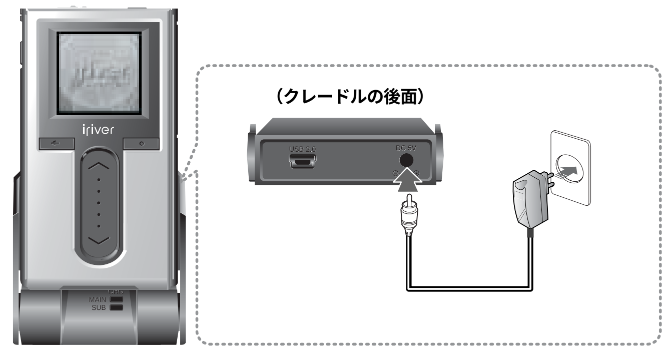
■プレーヤーを電源に接続すると、充電表示ランプが点灯します（充電が完了するとランプは消灯）。

製品を接続する

必ず、付属のACアダプタを使用して電源コードをプレーヤーに接続してください。

電源に接続する - AC アダプタを接続する（クレードル）（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. クレードルの AC アダプタ端子に AC アダプタを接続します。
3. AC アダプタのプラグをコンセントに接続します。



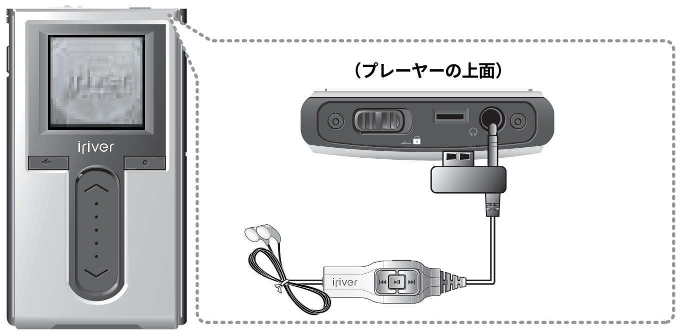
Note

■プレーヤーを電源に接続すると、充電表示ランプが点灯します（充電が完了するとランプは消灯）。

製品を接続する

リモコンを接続する
（リモコンはオプションです）

1. リモコンをプレーヤー上面のイヤホン/リモコン端子に接続します。
2. イヤホンをリモコンのイヤホン端子に接続します。



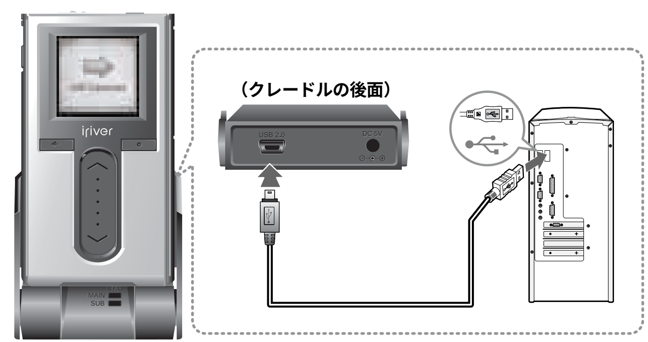
製品を接続する

クレードルを PC に接続する
（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。



2. クレードルのUSB端子をUSBケーブルでPCに接続します。
（USB ケーブルはオプションです）

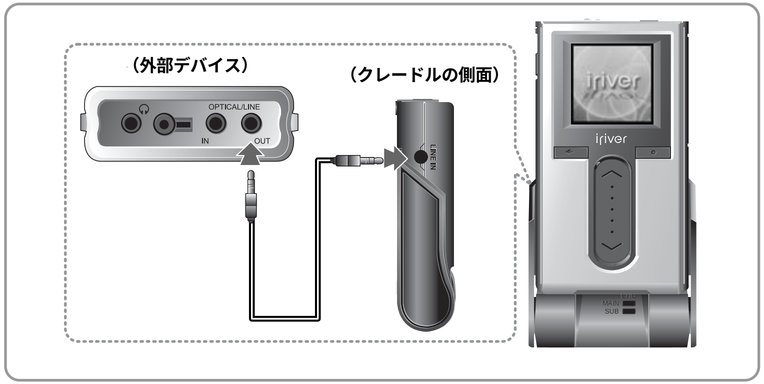


製品を接続する

クレードルのライン入力に接続する

（クレードルはオプションです）

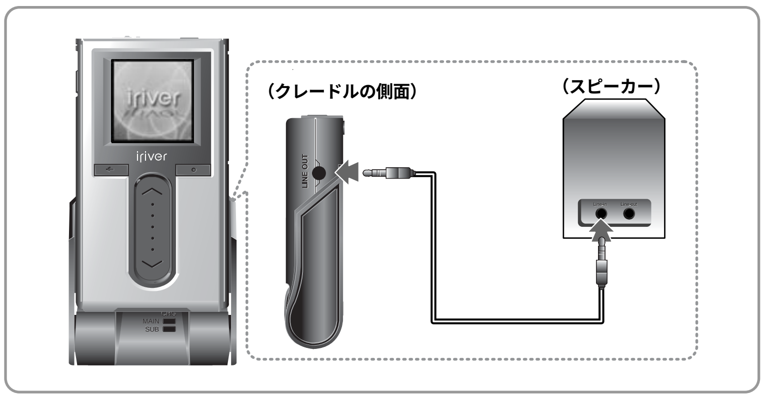
1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. オーディオケーブルを使用して、クレードルの ライン入力 端子を外部デバイスのライン出力（またはイヤホン） 端子に接続します。（オーディオケーブルはオプションです）



クレードルのライン出力に接続する

（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. オーディオケーブルを使用して、クレードルのライン出力端子を外部デバイスのライン入力端子に接続します。（オーディオケーブルはオプションです）



ソフトウェアのインストール

iriver plus をインストールする

1. PCのCD-ROM ドライブに製品に付属のインストール CD を挿入すると、自動的にインストール画面が現れます。インストール画面が自動的に現れない場合は、[スタート] から[マイ コンピュータ] を選択し、CD-ROM ドライブの「iriver_setup_full.exe」ファイルを実行してください。
2. [Installer Language] ウィンドウで、使用する言語を選択して [OK] ボタンをクリックします。

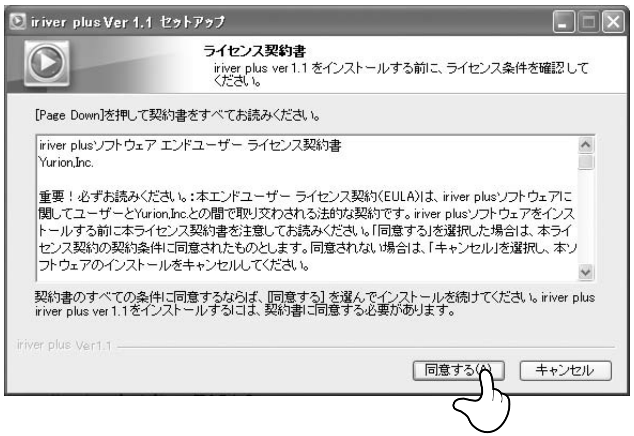


3. 表示される各画面の指示に従い、手順を進めます。

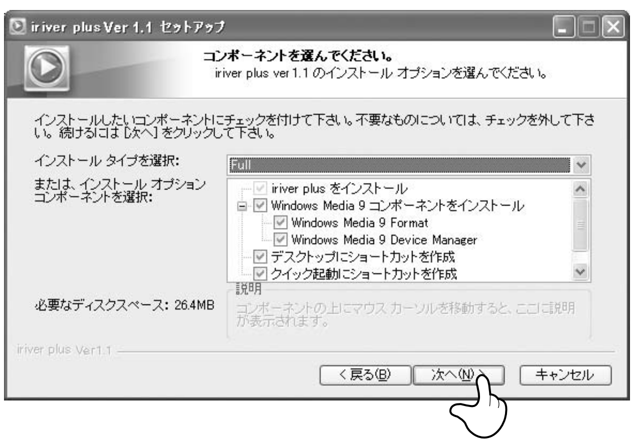


ソフトウェアのインストール

4. [ライセンス契約書] ウィンドウが表示されたら、内容をよくお読みいただき、ご同意の上、[同意する] ボタンをクリックします。

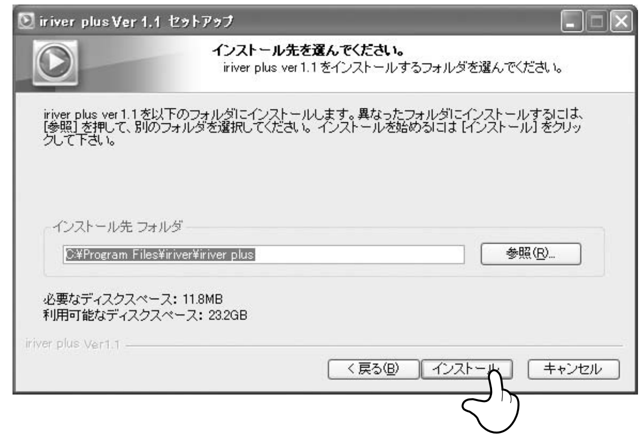


5. インストールタイプを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



ソフトウェアのインストール

6. インストール先のフォルダを選択して、[インストール] ボタンをクリックします。

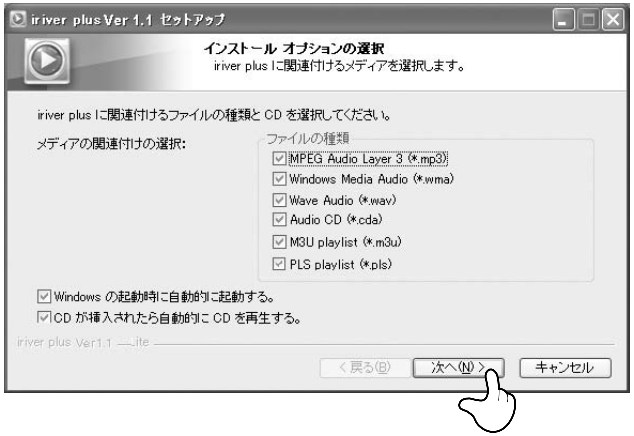


7. インストールの進行状況を示す画面が表示されます。



ソフトウェアのインストール

8. iriver plusに関連付けるファイルの種類とCDを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



9. インストールの完了を示す画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。



Chapter 2 | クイックスタート

プレーヤーの電源オン/オフと音楽ファイルの再生

Note

- ボタンが白抜きの場合 = ボタンを押します。
  ボタンが黒の場合 = ボタンを長押しします。

プレーヤーの電源オン/オフにする

1 プレーヤーの電源をオンにする

[⏻] ボタンを押します。

初期画面が表示されます。



Note

- ボタンを押してもプレーヤーが起動しない場合は、HOLDスイッチがOFFになっているかどうか、バッテリが放電していないかどうかを確認してください。

1 プレーヤーの電源をオフにする

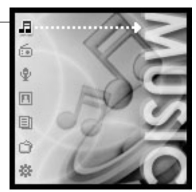
[⏻] ボタンを長押しします。

プレーヤーの電源が切れます。

音楽ファイルを再生する

1 メイン画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使用して＜MUSIC＞　モードを選択し [○] ボタンを押します。

[⇧/⇩] スクロールと [○] ボタンを使って再生する音楽ファイルを探します。



2 音楽ファイルを見つけたら、[○] ボタンを押して再生します。

○ ：選択した音楽を再生する



ボリューム調節とモードの変更

ボリュームを調節する

1 再生中にボリュームを調節するには、[⇧/⇩] スクロールを使用します。

⇧ : ボリュームを上げる

⇩ : ボリュームを下げる



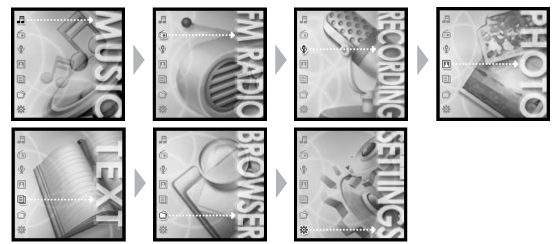
モードを変更する

1 メイン画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使用してモードを選択します。

「MUSIC」（音楽）、「FM RADIO」（FMラジオ）、「RECORDING」（録音）、「PHOTO」（イメージビューア）、「TEXT」（テキストビューア）、「BROWSER」（ブラウザ）、「SETTINGS」（設定）の7種類のモードがあります。



Note



2 [○] ボタンを押して、使用するモードを選択します。

3 メイン画面に戻るには、[←] ボタンを長押しします。

Note

- メイン画面に戻るには、まず録音を停止してから [○] ボタンを長押ししてください。

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

iriver

Chapter 3 I 使用する

音楽ファイルを再生する

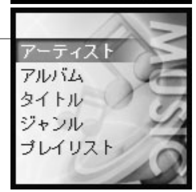
1 HOLD スイッチが解除されているかを確認してから [⏻] ボタンを押して電源をオンにします。初期画面が現れます。



2 メイン画面が表示されたら、[⇡/⇣] スクロールを使って <MUSIC> モードを選択します。



3 [○] ボタンを押して、検索項目の画面を表示します。



Note

- <アーティスト> を選択した場合
  <アーティスト> - <アルバム> - <タイトル> の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- <アルバム> を選択した場合
  <アルバム> - <タイトル> の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- <ジャンル> を選択した場合
  <ジャンル> - <アーティスト> - <アルバム> - <タイトル> の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- <タイトル> を選択した場合
  <タイトル> を選択して音楽ファイルを検索します。
- <プレイリスト> を選択した場合
  (40 ページを参照)

4 [⇡/⇣] スクロールを使って項目間を移動します。

例:<タイトル> を選択した場合

[○]	: 項目を選択します。
[⇡/⇣]	: 項目間を移動します。
[⇦]	: 前の画面に戻るときに押します。
[⬅]	: メイン画面に直接戻るときに長押しします。





5 再生する音楽ファイルを選んで [○] ボタンを押して再生します。

再生中に [▷||] ボタンを押すと、再生が一時停止し、もう一度押すと再生が再開されます。

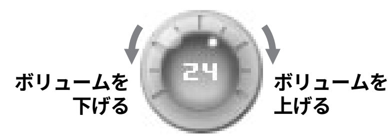


6 再生中にボリュームを調節するには、[⇡/⇣] スクロールを使用します。

⇡ : ボリュームを上げる
⇣ : ボリュームを下げる



Note



7 前または次のファイルを再生する

再生中に [⏮/⏭] ボタンを押すと、前または次のファイルが再生されます。

⏮ : 前のファイルを再生
⏭ : 次のファイルを再生



8 早送り / 巻戻しする

再生中に [⏮/⏭] ボタンを長押しすると、早送りまたは巻戻しされます。

⏮ : 巻戻し
⏭ : 早送り



9 再生中に [○] ボタンを押すと、EQ(イコライザ) 選択画面が表示されます。

10 [△/▽] スクロールを使って EQ を選択し、[○] ボタンを押します。

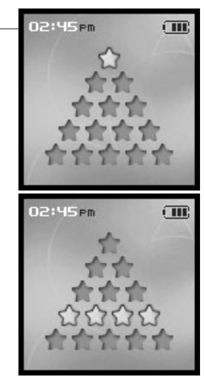


Note

- EQ 設定には、30 種類のプリセット EQと、設定できる<カスタム EQ>と<SRS WOW>があります。
- <カスタム EQ>や<SRS WOW>の設定をするには、<SETTING>モードにある<サウンド設定>で、<カスタム EQ><SRS 設定>の設定をします。(63 ページを参照)
- <SRS 設定>は、Field Width、TruBase、FOCUS、Freq. Boost の 4 項目で設定します。この 4 つの設定が統合されてサウンド効果を発揮します。
- カスタム EQ の設定時には、自動的にカスタム EQ が選択されます。

11 再生中に [●] ボタンを長押しすると、<自分の評価> 画面が表示されます。

12 [△/▽] スクロールを使って評価を選択し、[○] ボタンを押します。



再生モードを設定する

リピート再生やシャッフル再生などの再生モードを使用できます。

1 メイン画面で[△/▽] スクロールを使って <SETTING> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、設定のメインメニューを表示します。



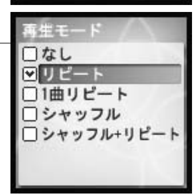
3 [△/▽] スクロールを使って <サウンド設定> を選択し、[○] ボタンを押して <サウンド設定> のサブメニューを表示します。



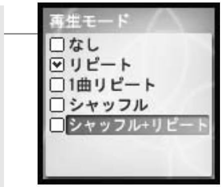
4 [△/▽] スクロールを使って <再生モード> に移動します。



5 [○] ボタンを押して、<再生モード> 設定画面を表示します。



6 [△/▽]スクロールを使って再生モードを選択し、[○] ボタンを押して再生モードを設定します。





Note

■選択した再生モードのアイコンが画面に表示されます。

- ：リピート
  選択されたカテゴリーの全曲を繰り返し再生します。
- ：1 曲リピート
  選択された 1 曲を繰り返し再生します。
- ：シャッフル
  選択されたカテゴリーの全曲をランダムに再生してから停止します。
- ：シャッフル + リピート
  選択されたカテゴリーの全曲をランダムに繰り返し再生します。

プレイリスト機能

プレイリストとは？

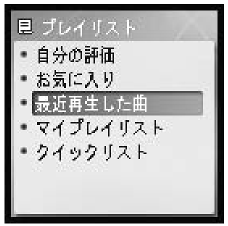
『プレイリスト』とは、音楽ファイルなどのオーディオファイルをリストで管理できる音楽ファイルのリストで iriver plus で作成できます。雰囲気の似た曲をピックアップしたりお気に入りのアーティストのプレイリストを作成しておいて、 H10 に転送して利用できます。

プレイリストの作成方法などの詳細は iriver plus の取扱説明書を参照してください。

Note

■ <プレイリスト> を選択した場合

- 自分の評価
  ユーザーがつけた評価順に再生します。
- お気に入り
  再生回数の多い順に再生します。
- 最近再生した曲
  最近再生した順に再生します。
- マイプレイリスト
  iriver plus で作成したプレイリストを選択して曲を再生します。
- クイックリスト
  ユーザーが登録した曲を再生します。
  （音楽ファイルにカーソルを置いて [●] ボタンを長押しすると、登録が完了します。）



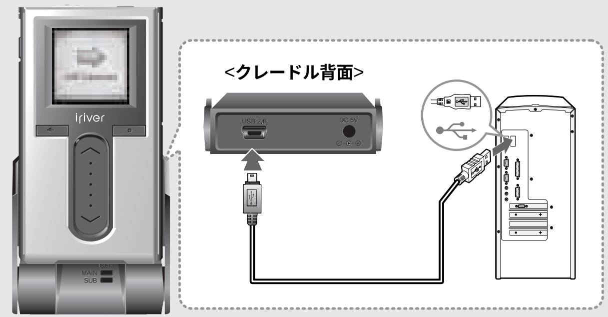
iriver plus と H10 を同期する

自動同期とは？

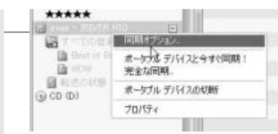
H10 と iriver plus を自動同期に設定すると、iriver plus のライブラリ内のすべての音楽ファイルが自動的に H10 に転送されます。H10 と iriver plus を自動同期で一体化して使用すると、データベースやプレイリストの管理などが便利になります。

詳細は iriver plus の取扱説明書を参照してください。

1 H10 を PC に接続すると、iriver plus が起動します。



2 接続されている H10 を選択してから、マウスを右クリックします。



3 [同期オプション] ポップアップメニューを選択します。

[自動同期] を選択すると、iriver plus のライブラリにあるすべての音楽ファイルが自動的に H10 に転送されます。



FM ラジオを聴く

FM ラジオを聴く

1 メイン画面で、[△/▽] スクロールを使って <FM RADIO> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押してFM ラジオ画面を表示します。



3 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。[I◁◁/▷▷I] ボタンを押して周波数を変更します。

I◁◁ : 周波数を 0.1 MHz 単位で下げる
▷▷I : 周波数を 0.1 MHz 単位で上げる



4 FM ラジオを聞きながら、[△/▽] スクロールを使ってボリュームを調節します。

Note

■電波が弱い地域では、一部の放送を利用できないか、受信状態が悪い場合があります。

FM ラジオを聴く

FM ラジオの周波数を変更する - 手動検索

1 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。[I◀◀/▶▶I] ボタンを長押ししてて 1 つ前または次の受信可能な周波数に移動します。

I◀◀ : 1 つ前の受信可能な周波数に移動
▶▶I : 1 つ次の受信可能な周波数に移動





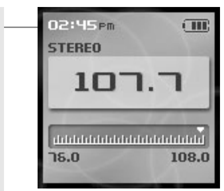
Note

■プリセットがオンに設定されていると、自動スキャン機能は使えません。

FM ラジオ局をチャンネルに保存する

1 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。[I◁◁/▷▷I] ボタンを押して希望する周波数に移動します。

I◁◁ : 周波数を下げる
▷▷I : 周波数を上げる



2 [▶II] ボタンを長押しします。

選択したチャンネルが、表示されているチャンネル番号で保存されます。



Note

■20 チャンネルまで保存できます。

■20 チャンネルを保存した後は、新しいチャンネルを保存することはできません。この場合は、保存されているチャンネルを 1 つ削除してからやり直してください。(46 ページの「FM ラジオのチャンネルを削除する」を参照)

FM ラジオを聴く

FM ラジオのチャンネルを変更する

1 [▷II] ボタンを押して、プリセットをオンにします。



2 [I◁◁/▷▷I] ボタンを押して、前または次のプリセットチャンネルに移動します。

I◁◁ : 前のプリセットチャンネルに移動
▷▷I : 次のプリセットチャンネルに移動





Note

■ 保存されているプリセットチャンネルのみ選択できます。

FM ラジオを聴く

FM ラジオのオートメモリ機能

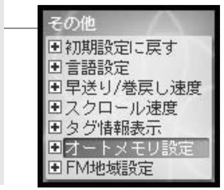
FM ラジオのチャンネルを自動的に合わせて保存できます。
<オートメモリ> 機能は、<SETTING> - <その他> - <オートメモリ> で設定できます。

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って <SETTING> モードを選択します。
※ [←] ボタンを長押しするとメイン画面にジャンプします。

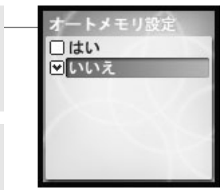


2 [○] ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。

[⇧/⇩] スクロールと[○] ボタンを使用して<その他>-<オートメモリ>に移動します。



1 <オートメモリ>設定画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使って <はい> に移動します。



2 [○] ボタンを押します。

オートスキャンが開始され、周波数が合ったチャンネルが 1 つずつ保存されます。



Note

■ 信号が弱い地域では、一部のチャンネルを保存できない場合があります。

FM ラジオを聴く

FM ラジオのチャンネルを削除する

1 [▷II] ボタンを押してプリセットをオンにし、[I◁◁/▷▷I] ボタンを押して保存されているチャンネルを選択します。



2 [▶II] ボタンを長押しします。

選択したチャンネルが消去され、次のチャンネルが表示されます。

次のチャンネルを消去するには、もう一度 [▶II] ボタンを長押しします。

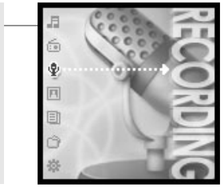
Note

- すべてのチャンネルが消去されると、[▷II] ボタンを押してもプリセットをオンにする機能は有効になりません。

録音する

ボイス録音をする

1 メイン画面で、[⇡/⇣] スクロールを使って <RECORDING> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、ボイス/ライン入力選択画面を表示します。



3 [⇡/⇣] スクロールを使って <ボイス> に移動し、[○] ボタンを押して確定します。



4 [○] ボタンを押して、録音を開始します。



5 [○] ボタンを押して、録音を終了します。

Note

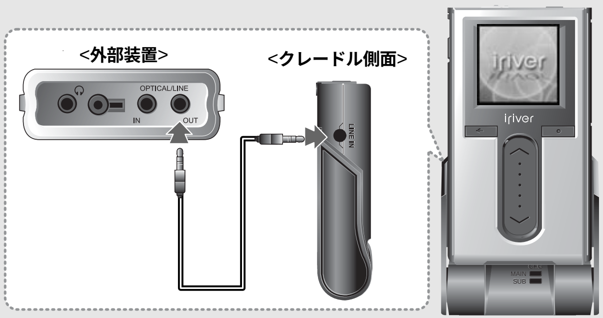
- 録音中はボリュームの調節はできません。
- 録音中は、マイクまでの距離を適切に保ってください。
- <SETTING>モードの、<録音設定>にある<ボイス録音設定>で、録音の音質を変更できます。（66ページを参照）

録音する

ライン入力録音をする（ダイレクトエンコーディング）

ライン入力録音を行うには、オプションのクレードルが必要です。
CD プレーヤーなどの外部オーディオ装置からPCを使わずに直接 H10 に録音できます。

1 プレーヤーとクレードルを接続してから、オーディオケーブルを使用して、クレードルのライン入力端子を外部装置のライン出力（またはイヤホン）端子に接続します。



2 ボイス / ライン入力選択画面で、[↑/↓] スクロールを使って <ライン入力> に移動し、[○] ボタンを押して確定します。





録音する

3 まず、外部装置で再生してから、[○] ボタンを押して録音を開始します。



4 [○] ボタンを押して、録音を終了します。

Note

- 録音中はボリュームの調節はできません。
- 外部装置を使って録音するときは、外部装置の再生を先にしてください。
- <SETTING>モードの<録音設定>にある<ライン入力設定>で、録音の音質を変更できます。（67 ページを参照）
- <SETTING>モードの<録音設定>にある<ライン入力ボリューム>で、外部入力のとボリュームを変更できます。（67 ページを参照）
- <SETTING>モードの<録音設定>にある<曲間自動分割>で、トラック単位に分割する設定ができます。（68 ページを参照）

録音する

FM ラジオを録音する

1 **メイン画面で、[△/▽] スクロールを使って** <FM RADIO> **モードを選択します。**



2 **ラジオ放送が聞こえる状態で、[●] ボタンを長押しして録音を開始します。**



3 **[○] ボタンを押して、録音を終了します。**



Note

- ■ **録音中はボリュームの調節はできません。**
- ■ <SETTING>**モードの、**<**録音設定**>**にある**<**FM録音設定**>**で、録音の音質を変更できます。**（66 **ページを参照**）

録音する

録音時の注意

Note

- ■ **次の場合、録音は自動的に停止します。**
  - **プレーヤーのメモリが一杯になった場合**
  - **バッテリが不足している場合**

録音したファイルを再生する

1 **メイン画面で、[△/▽] スクロールを使って** <BROWSER> **モードを選択します。**
[My Recording]フォルダから録音ファイルを選択して[○] ボタンを押すと、再生されます。



Note

- ■ **録音されたファイルは、録音元に応じて次の場所に保存されます。**

  ボイス
  My Recordings\Voice\VoiceYYMMDDXXX.MP3
  ライン入力
  My Recordings\Audio\AudioYYMMDDXXX.MP3
  FMラジオ
  My Recordings\Tuner\TunerYYMMDDXXX.MP3

  （YYMMDD - Y : **年**、M : **月**、D : **日**）
- ■ **ボイス録音、ライン入力録音で録音した直後にファイルを再生するには、「録音スタンバイ」状態で [▷Ⅱ] ボタン押すと、再生されます。**

写真を見る

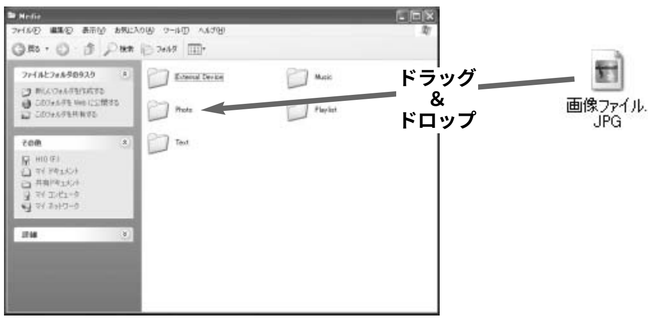
画像表示機能では、JPG ファイルがサポートされます。

H10 に画像ファイルを転送する

1 H10 を PC に接続します。

2 [スタート] をクリックして、[マイ コンピュータ] を選択します。

3 [H10] - 「Media」フォルダ - 「Photo」フォルダの中に画像ファイルをコピーします。



写真を見る

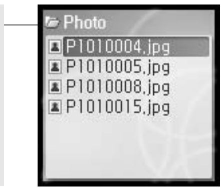
画像表示機能では、JPG ファイルがサポートされます。

画像ファイルを表示する

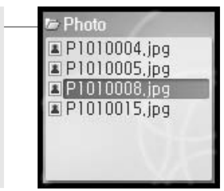
1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って <PHOTO> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、画像リスト画面を表示します。



3 [⇧/⇩] スクロールを使って、表示する画像ファイルに移動します。



4 [○] ボタンを押すと、選択した画像ファイルが画面に表示されます。



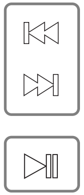
Note

- ■画像ファイルのサイズが大きい場合、読込みに時間を要するため、表示されるまでに時間がかかります。
- ■画像ファイルの表示機能では、プログレッシブ JPG はサポートされません。

プログレッシブ JPG とは？
プログレッシブ JPG では、連続したスキャンにファイルが分割されます。最初のスキャンでは、非常に低い画質設定に相当する画像が表示されるため、わずかな領域しか必要としません。その後のスキャンで徐々に画質が向上していきます。

写真を見る

画像表示機能では、JPG ファイルがサポートされます。



5 [⏮/⏭] ボタンを押して、前または次の画像に移動します。

⏮ ：前の画像に移動
⏭ ：次の画像に移動

[▷II] ボタンを押すと、スライドショーが開始します。

スライドショーを停止するには、もう一度 [▷II] ボタンを押します。



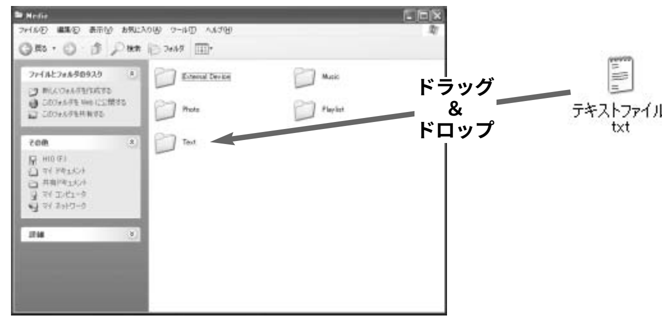
テキストを見る

H10にテキストファイルを転送する

1 H10 を PC に接続します。

2 [スタート] をクリックして、[マイ コンピュータ] を選択します。

3 [H10] - 「Media」フォルダ - 「Text」フォルダの中にテキストファイルをコピーします。



Note

■書式なし（拡張子：txt）のテキストファイルのみ対応しています。

テキストを見る

テキストファイルを表示する

テキストファイルを画面に表示する機能です。音楽ファイルを再生しながらのテキスト表示も可能です。音楽を聴きながらその歌詞を表示したり、その他さまざまな方法で利用できます。

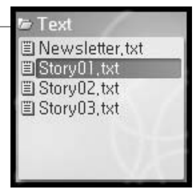
1 **メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って** <TEXT> **モードを選択します。**



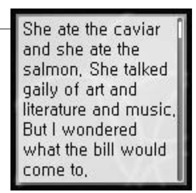
2 **[○] ボタンを押して、テキストリスト画面を表示します。**



3 **テキストリスト画面で [⇧/⇩] スクロールを使って、表示するテキストファイルに移動します。**

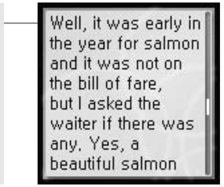


4 **[○] ボタンを押すと、選択したテキストファイルが画面に表示されます。**



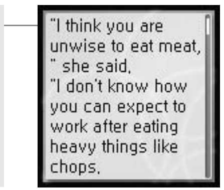
テキストを見る

5 **前または次の行に移動するには、[⇧/⇩] スクロールを使用します。**



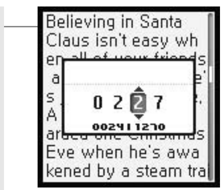
6 **前または次のページに移動するには、[⏮/⏭] ボタンを使用します。**

⏮ **：上のページへ移動**
⏭ **：下のページへ移動**



7 **希望のページへジャンプするには、[○] ボタンを押して表示される画面で、ジャンプするページ番号を設定します。**

[⏮/⏭] **：位の選択**
[⇧/⇩] **：数値の選択**
[○] **：ジャンプを実行する**



ブラウザ機能

ブラウザ機能

ブラウザ機能は、本体のHDDに保存されているファイルをツリー形式で表示する機能です。<MUSIC> モードで再生できない音楽ファイルを再生する場合や、「Photo」フォルダ以外にある画像ファイルや、「Text」フォルダ以外にあるテキストファイルを表示する場合にはこのブラウザ機能を使います。

1 メイン画面で、[↑/↓] スクロールを使って <BROWSER> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押すと、プレーヤーに保存されているすべてのファイルがツリー形式で表示されます。



3 [↑/↓] スクロールと[○] ボタンを使ってファイルを選択します。[○] ボタンを押すと選択したファイル形式に対応するモードが実行され、ファイルが再生されます。

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 4 I 設定する

設定メニューの構成

機能は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。
ユーザーがそれぞれ独自の使用環境の設定や修正をすることができます。





- カスタムEQ
- SRS設定
- ビープ
- 再生モード
- フェードイン



- ボイス録音設定
- FM録音設定
- ライン入力設定
- ライン入力ボリューム
- 曲間自動分割



- 自動電源オフタイマー
- スリープタイマー
- バックライト点灯時間
- 日付と時刻
- アラーム/FM 録音
- アラーム
- FMタイマー録音



- 初期設定に戻す
- 言語設定
- 早送り/巻戻し速度
- スクロール速度
- タグ情報表示
- オートメモリ設定
- FM地域設定
- Copyright

設定メニューの操作方法

メインメニューを選択する

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って <SETTING> モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。

[⇧/⇩] スクロールを使用して設定したいメインメニューに移動します。

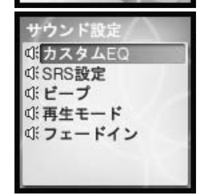




サブメニューを選択する

1 [○] ボタンを押して、サブメニュー画面に進みます。

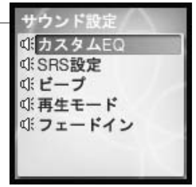




設定メニューの操作方法

設定する

1 [⇧/⇩] スクロールを使って、設定したいサブメニューに移動します。



2 [○] ボタンを押して、設定画面を表示します。



3 [⇧/⇩] スクロールまたは [○] ボタンを押して、設定します。



設定を終了する

1 [⇦] ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

[⬅] ボタンを長押しすると、直接メイン画面にジャンプできます。



設定メニューの詳細

サウンド設定

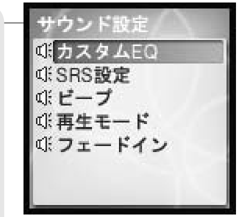
1. カスタム EQ

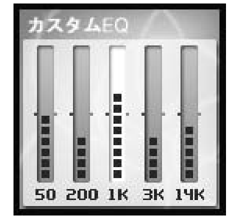
各種の周波数帯を選択して、使用する音響効果をカスタマイズできます。

周波数レベルは、-12 dB から 12 dB の間を 2 dB 単位で設定できます。

[○]　: 周波数帯を変更

[⇧/⇩] : 周波数レベルを調節





2. SRS 設定

3D 効果のレベルを設定します。

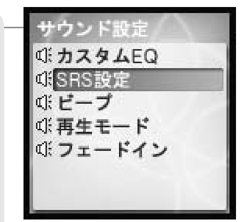
３D 効果には、Field Width、TruBase、FOCUS、Freq. Boost. の 4 種類があります。

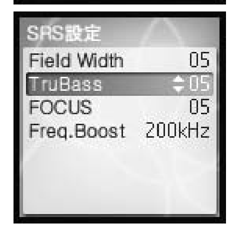
Field Width :サウンド空間の幅の値を設定します。

TruBass :低音の強調の値を設定します。

FOCUS :サウンドの鮮明度を設定します。

Freq. Boost :サウンドのブースト（増幅）値を設定します。ブースト値は、イヤホンまたはヘッドホン特性に応じて設定します。



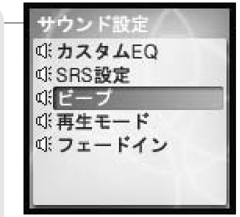


設定メニューの詳細

3. ビープ

カーソルを移動したときのビープ音のボリュームを設定します。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って <設定> または <解除> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





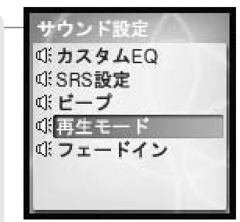
4. 再生モード

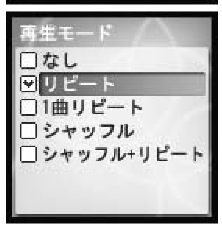
再生モードを設定します。

(再生モードの詳細については、38 ページを参照してください。)

再生モードの変更は、<SETTING> - <サウンド設定> - <再生モード> を選択した場合のみ可能です。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って再生モードを選択し、[○] ボタンを押して確定します。

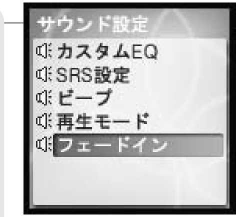




設定メニューの詳細

5. フェードイン

設定を選択すると、再生開始時のボリュームが徐々に大きくなります。
停止時から音楽ファイルを再生したときに、突然大音量となるのを防止できます。





録音設定

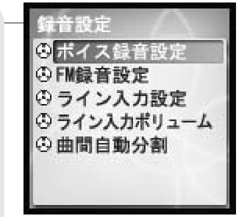
+1. ボイス録音設定

ボイス録音の音質を設定します。

[/] スクロールを使って <低音質>、<標準>、<高音質> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質　:32Kbps
標準　:64Kbps
高音質　:128Kbps





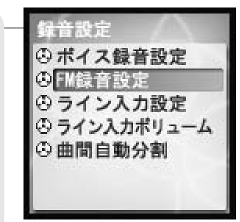
2. FM 録音設定

FM **録音の音質を設定します。**

[/] スクロールを使って <低音質>、<標準>、<高音質> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質　:32Kbps
標準　:64Kbps
高音質　:128Kbps





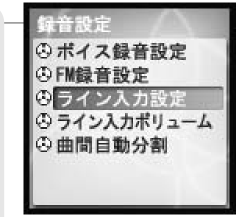
3. ライン入力設定

外部オーディオ機器から録音するときの音質を設定します。

[/] [/] スクロールを使って <低音質>、<標準>、<高音質> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質　:128Kbps
標準　:192Kbps
高音質　:320Kbps



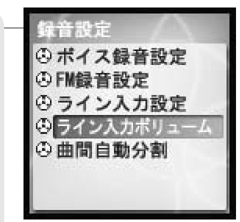


4. ライン入力ボリューム

外部オーディオ機器から録音するときのボリュームを調節します。

<1～21> までのレベルを選択できます。

[/] スクロールを使ってボリュームを選択し、[○] ボタンを押して確定します。





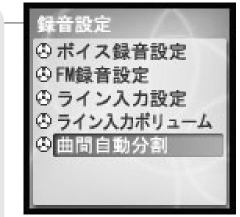
設定メニューの詳細

5. 曲間自動分割

外部オーディオ機器からの録音中に 1.5 秒間無音状態があると、そこで音楽ファイルを区切り、新しいファイルで録音が開始されます。

CD やテープなどの外部オーディオ機器を接続してライン入力から録音するときにこの <曲間自動分割> 機能を使うと、トラック単位で音楽ファイルを作成することができます。

[↑/↓] スクロールを使って <設定> または <解除> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





設定メニューの詳細

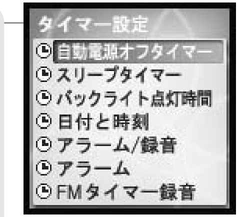
タイマー設定

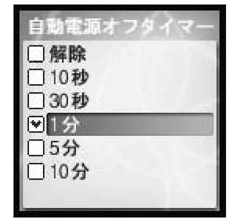
1. 自動電源オフタイマー

プレーヤーが停止状態のまま設定した時間が過ぎると、自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、<解除> / <10 秒> / <30 秒> / <1 分> / <5 分> / <10 分> です。

[↑/↓] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。



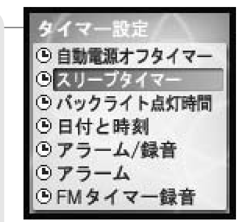


2. スリープタイマー

設定した時間が過ぎると自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、<解除> / <10 分> / <30 分> / <1 時間> / <2 時間> / <5 時間> です。<解除> に設定すると、電源はオフになりません。

[↑/↓] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





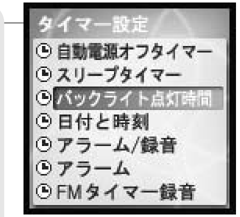
設定メニューの詳細

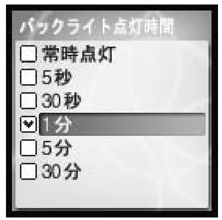
3. バックライト点灯時間

バックライトが点灯し続ける時間を設定します。

設定可能な時間範囲は、<常時点灯> / <5 秒> / <30 秒> / <1 分> / <5 分> / <30 分> です。

[⇡ / ⇣] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

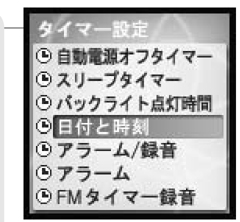




4. 日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。

[○]　　: 項目を選択
[⇡ / ⇣] : 数値を設定



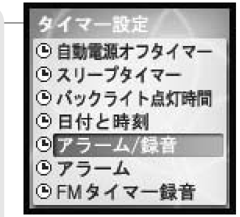


設定メニューの詳細

5. アラーム / FM 録音 選択

アラームまたは FM タイマー録音を有効にする設定をします。

[⇡ / ⇣] スクロールを使って <解除> / <アラーム> / <FM 録音> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

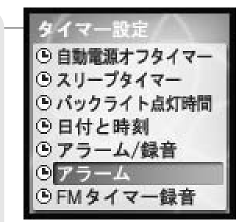




6. アラーム

アラーム作動時刻を設定します。

[○]　　: 項目を選択
[⇡ / ⇣] : アラーム時間を設定



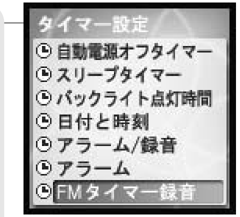


設定メニューの詳細

7. FM タイマー録音

FM タイマー録音の開始時刻を設定します。

[○]　　: 項目を選択
[↑/↓] : 時刻、FM周波数、録音時間の値を設定





設定メニューの詳細

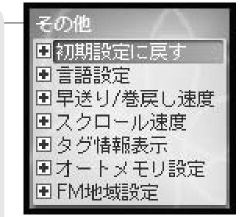
その他

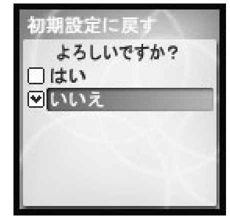
1. 初期設定に戻す

すべての設定を元の工場出荷時設定に初期化します（<はい> を選択した場合）。

製品を工場出荷時のデフォルトに初期化すると、設定メニューで設定した内容が削除されますので注意してください。（HDD内に保存しているファイルは削除されません。）

[↑/↓] スクロールを使って <はい> または <いいえ> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

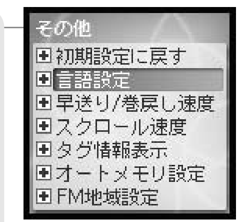




2. 言語設定

希望する言語を選択できます。
この機能では、40 種類の言語がサポートされています。

[↑/↓] スクロールを使って言語を選択し、[○] ボタンを押して確定します。



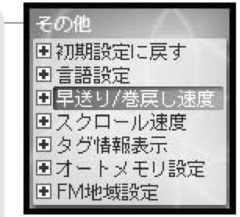


3. 早送り / 巻戻し速度

早送りや巻戻しの速度を設定します。

選択可能な速度範囲は、<1X> / <2X> / <4X> / <6X> です。

[↑/↓] スクロールを使って速度を選択し、[○] ボタンを押して確定します。



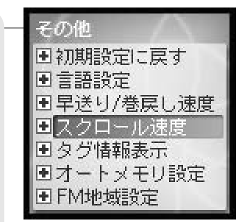


4. スクロール速度

画面に表示される文字情報（曲名またはアーティスト名）のスクロールスピードを調節できます。

選択可能な速度範囲は、<1X> / <2X> / <4X> です。

[↑/↓] スクロールを使って速度を選択し、[○] ボタンを押して確定します。



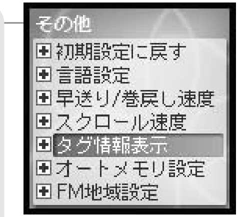


5. タグ情報表示

ID3 タグ情報を利用して音楽ファイルの情報を表示する機能です。

<解除> に設定すると、ファイル情報にはファイル名のみが表示されます。

[↑/↓] スクロールを使って <設定> または <解除> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

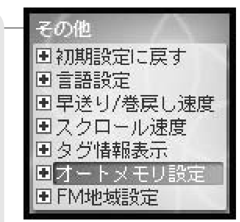




6. オートメモリ設定

FM ラジオのチャンネルを自動的に合わせて保存できます。

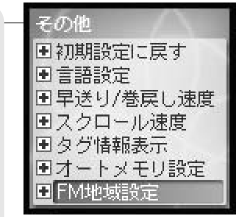
[↑/↓] スクロールを使って <はい> または <いいえ> を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





設定メニューの詳細

7. FM 地域設定





地域ごとに FM ラジオのチャンネルを合わせたり、周波数を選択したりできます。 FM ラジオを使用するには、受信する地域に合わせる必要があります。

選択可能な地域は、日本、韓国、ヨーロッパ、米国です。

[⇧ / ⇩] : **地域を選択**
[○] : **選択を確定**

8. Copyright





[○] **ボタンを押すと著作権情報を表示します。**

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 5 I 追加情報

ファームウェアのアップグレード

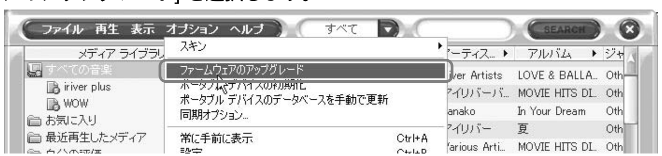
ファームウェアとは？

ファームウェアは、H10 で機能するオペレーティングシステムです。
ファームウェアのアップグレードを通して製品の機能を向上させることができます。

アップグレードの方法は、手動または自動があります。自動アップグレードの詳細は、iriver plus の取扱説明書を参照してください。

ファームウェアの手動アップグレード

1 [メディア ライブラリ] の上部にある [オプション] メニューから [ファームウェアのアップグレード] を選択します。



Note

- ■ファームウェアのアップグレード中は、PCと H10 の接続を外さないでください。
- ■[ファームウェアのアップグレード] 機能を使うには、PCがインターネットに接続している必要があります。
- ■[ファームウェアのアップグレード] 機能を使うには、iriver plus と H10 が接続している必要があります。

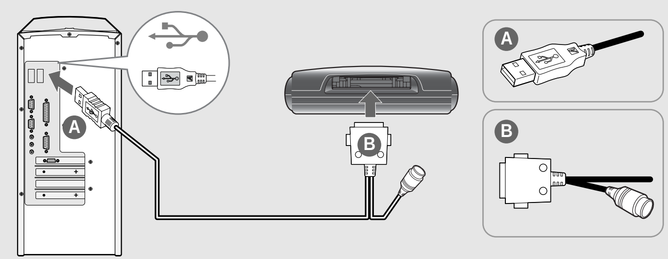
H10 をフォーマットする

H10のHDDを初期化する

次のような問題が起った場合に、H10 を初期化して問題を解決できます。
ただし、H10 に保存されているデータはすべて削除されます。

- HDD の情報が損失した場合。
- 電源をオンにしたときに、起動エラーの画面が現れる場合。

1 H10 を PC に接続します。



2 iriver plus を実し、「オプション」メニューから「ポータブルデバイスの初期化」を選択します。



3 確認画面の指示に従って初期化してください。

トラブルシューティング

現象	解決策
プレーヤーがオンにならない	■ プレーヤーの HOLD スイッチがオンになっていないか確認してください。（解除の位置に切り替えてください。） ■ バッテリが切れていないか確認してください。 ■ AC アダプタを接続して充電してからもう一度確認してください。 ■ バッテリが正しく接続されているか確認してください。 ■ 充電後も電源がオフのままになっている場合は、アイリバーカスタマーサポートにお問い合わせください。
再生時に音が出ない	■ ボリュームが <0> に設定されていないか確認してください。 ■ イヤホンのプラグをしっかり接続してください。
ボタンが使えない	■ プレーヤーの HOLD スイッチまたはリモートコントロールがオンになっていないか確認してください。 ■ 解除の位置に切り替えてからもう一度試してください。
音楽ファイル再生中の雑音がひどい	■ イヤホンのプラグや接続ジャックが汚れていないか確認してください。 コネクタの表面が汚れていると、雑音の原因になります。 ■ 音楽ファイルが壊れていないか確認してください。 他の音楽ファイルでもう一度確認してください。ファイルのデータが壊れていると、雑音がひどくなったり、音が歪んだりします。
画面の文字が乱れる	■ 適切な言語が選択されているか確認してください。 言語設定は、<SETTING> - <その他> - <言語設定> で変更できます。

トラブルシューティング

現象	解決策
ラジオの受信状態が悪く、雑音がひどい	■ イヤホンが接続されているか確認してください。 イヤホンのコードは、ラジオ受信中のアンテナの役割を果たします。 イヤホンがプレーヤーに接続されていなければ、ラジオの受信状態は悪くなります。 ■ プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。 ■ 電磁波干渉の可能性をなくすため、近くにある電子機器の電源を切ってください。この措置が有効な場合は、原因になっている電子機器からプレーヤーを離して使用してください。
ダウンロードが失敗する	■ USB ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。 ■ AC アダプタがしっかり接続されているか確認してください。 バッテリの残量が不足していると、ダウンロードできない場合があります。
H10 に保存されている音楽ファイルを再生できない	■ iriver plusを使用せずに、保存した音楽フ　ァイルは <MUSIC> モードで再生できません。それらのファイルは <BROWSER> モードでのみ再生可能です。） <MUSIC> モードで音楽ファイルを再生するには、iriver plus を使って保存する必要があります。 ■ iH10 5GB/6GB は最大4,000曲までの音楽ファイルをサポートしています。

6 I 付録

仕様

分類	項目	仕様
HDD	容量	5GB / 6GB*
	ファイルシステム	FAT 32
PC	対応 OS	Windows 2000 / XP
	インターフェース	USB 2.0
オーディオ	周波数範囲	20Hz~20KHz
	ヘッドホン出力	(L) 18 mW + (R) 18 mW (16 Ω) 最大ボリューム時
	S/N 比	90dB(MP3)
	周波数範囲	±3 dB
	チャンネル数	ステレオ（左＋右）
FM ラジオ	FM 周波数範囲	76.0MHz ~ 108MHz
	S/N 比	60dB
	アンテナ	ヘッドホン / イヤホンのコードアンテナ
ファイルのサポート	ファイルタイプ	MP3(MPEG 1/2/2.5 Layer3), WMA, TXT, JPG**
	ビットレート	MP3 : 32Kbps~320Kbps WMA : 32Kbps~192Kbps
	タグ	ID3 V1, ID3 V2 2.0, ID3 V2 3.0, ID3 V2 4.0
電源	AC アダプタ	DC 5.0V, 2.0A
	バッテリ	着脱式 充電 バッテリ
一般仕様	寸法	95.5 X 54.6 X 15 (mm)
	重量	約 96.2 g
	画面	1.5 インチ 26万色 TFT LCD
	動作温度	0℃ ～ 40℃
	最大再生時間	約 12 時間 (128 Kbps、MP3、ボリューム:20、EQ:Normal、画面オフで使用時)

* 1 GB = 1,000,000,000（10 億）バイト
ーHDDの一部をシステム領域として使用しているため、HDDすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

** プログレッシブ JPG には対応していません。

カスタマーサポート

1. 保証書の記入事項

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本取扱説明書のトラブルシューティング、ホームページのFAQをよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバージャパン サポートセンターまでご相談ください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター	0570-002-220
受付時間：10:00～19:00（日・祝祭日、年末年始を除く） ホームページアドレス：http://www.iriver.co.jp	E-mailでのお問い合わせは ホームページのメールフォームを ご利用ください
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8　天下堂ビル2F 誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。	

＜ご注意＞

◎本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。◎本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。◎本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。◎イヤフォン使用時には、周囲の音が聞こえにくくなりますので、自転車や自動車などの乗り物を運転するときや、道路を横断するときなどは絶対にお使いにならないでください。また、音量を上げすぎて、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。◎本製品に関するお問い合わせ、サポート、およびカタログ掲載内容については国内限定とさせていただきます。◎記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

＜商標について＞

◎iriverは、大韓民国およびその他の国におけるiriver Limitedの登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
◎Microsoft Windows MediaおよびWindowsロゴは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
◎その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

http://www.iriver.co.jp

H10 Jr. rev.1.4
2006.1.30

取扱説明書

H10 Jr.



Firmware Upgradable™

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように保管してください。

目次

ようこそ

iriver H10をお買い上げいただき誠にありがとうございます。iriver H10 は、先進的な機能を備えたポータブルマルチメディアプレーヤーです。この製品の優れた機能を十分にお楽しみください。弊社は、iriver H10 がお客様の要求を十分に満たし、さまざまな用途を通じてお客様の生活を魅力にあふれるものにする製品であると確信しております。

本書では、iriver H10 の取り扱い方法について説明します。この製品の機能を最大限に活用するには、必ず、本書の手順をよく読み、ご購入のプレーヤーを正しい方法で使用してください。本製品のご購入、ありがとうございました。

iriver 社の Web サイト



www.iriver.co.jp

iriver社のWebサイトでは、ご購入されたプレーヤーに関する情報の収集や、アップデートプログラムの検索、質問に対する回答の検索を行えます。

オンラインサポート情報を入手し、FAQ をチェックしてください。

購入された iriver 製品をオンラインで登録していただくと、弊社のカスタマサービスが効率的に対応できるようになるため、お客様は最適なサポートを受けることができます。

また、新製品、ファームウェアアップグレード、キャンペーンなど、最新ニュースを電子メールで受け取ることができます。

著作権/認可/登録商標/免責条項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。

知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。

本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

© 1999~2005 iriver Limited. All rights reserved.

認可

CE, FCC, MIC

登録商標

Windows 2000、Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。

免責条項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたことによる人身事故や他の損害など、偶発的な被害が発生した場合、製造業者、輸入業者、およびディーラーは、このような損害に対して責任を負いかねます。

本書の情報は現行の製品仕様に基づいています。

製造業者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。

予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

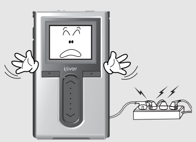
安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

電源関連

1 つのコンセントにたくさんの電気製品を接続しないでください。

過熱や火災の原因となります。



ねじれたコードや折れ曲がったコードをそのまま使用しないでください。また、重いものを上に置かないでください。

コードが損傷して火災の原因となります。



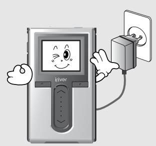
プラグや AC アダプタに濡れた手で触れないようにしてください。

感電の原因となります。



プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

差し込みが不完全な場合、火災の原因となります。



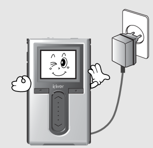
雷の発生時は AC アダプタを抜き、雷がやむまで待ってください。

感電の原因となります。



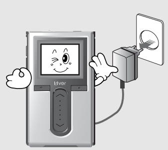
必ず、本製品に付属のACアダプタをご使用ください。付属のアダプタ以外のアダプタの使用はお勧めできません。

故障の原因となります。



使用しないときは、AC アダプタを抜いてください。

アダプタを接続したままにしておくと、過熱や火災の原因になります。



水などの液体がかかった場合は、ただちに電源を切りACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。



プレーヤーまたはACアダプタから煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源を切りACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。



安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

製品関連

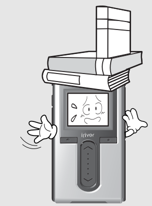
プレーヤー内部に金属類（コインやピンなど）や燃えやすい異質物を入れたり、落としたりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



重いものを製品の上に置かないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



水などの液体を避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



お手入れの際は、水や化学薬品を使用しないでください。製品の表面をやわらかい布で拭いてください。

正しい方法でお手入れを行わないと、プレーヤーの故障の原因となります。



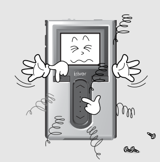
お手入れの際は、化学薬品や洗浄剤を使用しないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



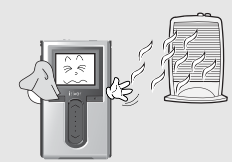
ボタンを力まかせに押したり、製品を分解したりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



直射日光の当たる場所や温度が極端に高い/低い場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



装置を落としたり衝撃を与えたりしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。

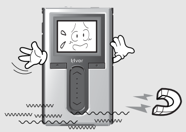


安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

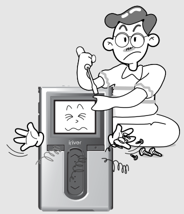
プレーヤーを強力な磁石に近づけないでください。

CRT、TV、モニタ、スピーカーなどの磁石によってプレーヤーが損傷することがあります。



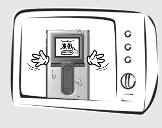
分解や改造は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



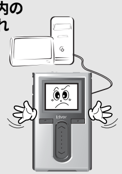
ヒーターや電子レンジで製品を乾かさないでください。

プレーヤーの故障や外傷の原因となります。



USBケーブルを使用してファイルを転送しているときに、いきなり USB ケーブルを引き抜いたりプレーヤーの電源を切ったりしないでください。

プレーヤー内のデータが壊れる可能性があります。



物理的な衝撃や、落雷、停電などにより、データが壊れる可能性があります。

必ず、データのバックアップをとってください。iriver社は、壊れたデータについてはいっさいの責任を負いません。



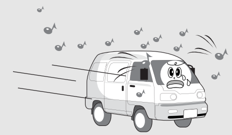
安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。

その他

ヘッドホンやイヤホンを自転車、自動車などの運転中に使用しないでください。

危険なばかりでなく、地域によっては違法になります。



歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。



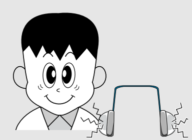
ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。



耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をおやめください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。

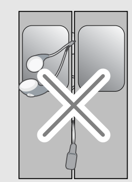


連続して聴くときは、ボリュームを絞ってください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。



ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどにに引っかからないように、きちんとまとめておいてください。



iriver

www.iriver.co.jp

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 1 I 準備する

製品の特長

1 **カラフルなアイコンとメニュー - 26万色 1.2インチ LTPS液晶ディスプレイを採用**

H10には、26 万色を表示可能な 1.2 インチ LTPS- LCD が内蔵されています。この LCD により、これまでは実現が難しかったカラフルなアイコンとメニューの表示ができるため、操作がさらに快適になります。

2 **快適な操作 - ID3 タグデータベースを使用した検索機能**

ID3 タグデータベースを使用してアーティストやアルバム、ジャンルごとに検索できるため、音楽ファイルをすばやく簡単に選ぶことができます。

3 **豊富な機能を備えるソフトウェア（iriver plus 2）**

自動同期機能を使用した音楽ファイルの自動管理や、プレイリストの作成と再生を簡単に行うことができます。Gracenote Music ID を使用することにより、CDから簡単に音楽情報を検索し音楽ファイルを取り出すことができます。

4 **すばやいファイル転送 - USB 2.0 インターフェイスをサポート**

最大480Mbpsの転送速度をサポートするUSB 2.0 インターフェイスにより、ポータブル保存デバイスとしての機能を最大限に発揮します。

5 **常に最新 - ファームウェアアップグレード機能**

iriver plus 2 で自動的にアップグレードできます。定期的にファームウェアをアップグレードすることにより、新しい機能の追加や性能の向上が可能です。

製品の特長

6 **写真やテキストもサポート - イメージビューアやテキストビューア**

テキストビューア機能ではテキストファイルを表示できます。イメージビューア機能ではJPEG形式の画像ファイルを表示できます。

7 **臨場感あふれる3D サウンド - SRSによる3Dサウンドをサポート**

SRS WOW は、豊かな低音とダイナミックは3Dサウンドを実現する、最も普及している 3D サウンド技術です。

8 **10 種類のプリセット イコライザと、ユーザーが設定可能な2種類のイコライザをサポート**

あらかじめ設定された 10タイプの EQ (イコライザ) に加え、ユーザーが設定できる EQ があり、お好みのサウンドが選べます。

9 **FM ラジオの受信や録音も可能**

自動選局(オートメモリ)機能やチャンネルメモリ機能により、FM放送をお手軽にお楽しみいただけます。

FM放送を聴きながらの録音や、タイマー録音することもできます。

10 **タッチスクロール機能を利用した簡単操作**

タッチスクロール機能を使用して、プレーヤーを簡単に操作できます。

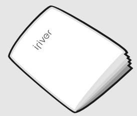
パッケージの内容

付属品を予告なく変更する場合があります。また、図とは異なる場合があります。

H10プレーヤー



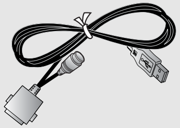
取扱説明書 / 保証書 / クイックスタートガイド



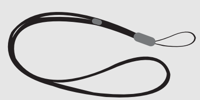
イヤホン



ケーブル



ネックストラップ

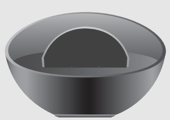


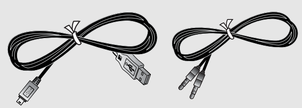
インストールCD



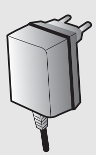
オプション（別売）

クレードル、USB ケーブル、 オーディオケーブル

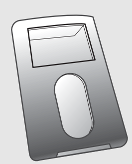




ACアダプタ



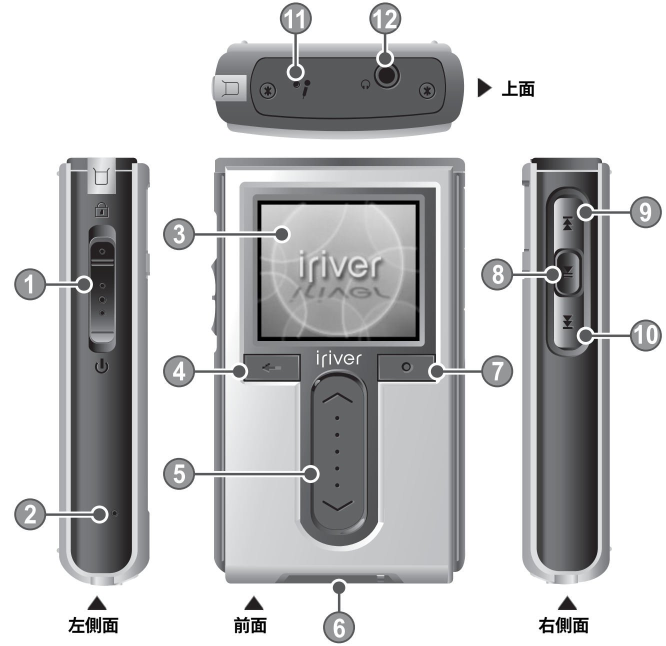
キャリーケース



各部の名称

図は実際のプレーヤーと若干異なる場合があります。

H10プレーヤー

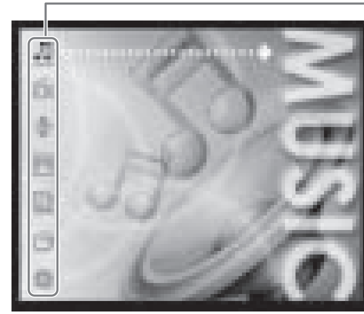


1	HOLD/電源オン/オフスイッチ	7	選択ボタン
2	リセットボタン	8	再生/停止ボタン
3	画面	9	前へボタン
4	取消ボタン	10	次へボタン
5	上/下 スクロール	11	内蔵マイク
6	USB/AC アダプタ端子	12	イヤホン端子

画面の表示

メイン画面

メニュー



Note

- : MUSIC
- : FM RADIO
- : RECORDING
- : PHOTO
- : TEXT
- : BROWSER
- : SETTINGS

Note

■ **メニュー一覧**



画面の表示

I MUSIC 画面



Note

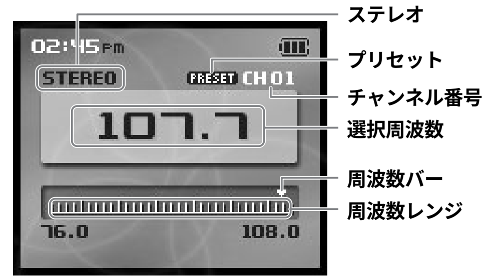
■ファイル形式によって次のようなアイコンが表示されます。

: MP3　: WMA　: ASF　: OGG

準備する

画面の表示

I FM RADIO 画面



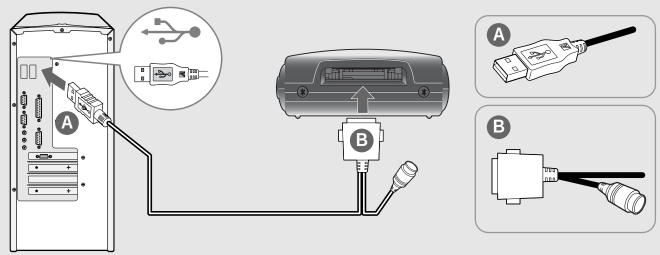
I RECORDING 画面



製品を接続する

PC に接続する - ケーブルを接続する

1 製品に付属のケーブルを使用してプレーヤーとPCを接続します。



2 [⏻] ボタンを下に押してプレーヤーの電源をオンにします。

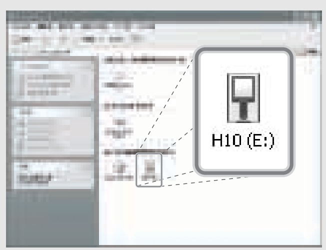
画面に〈USBで接続中〉と表示されます。



3 タスク トレイにアイコンが表示され、プレーヤーが正しく接続されたことを示します。



4 「スタート」から「マイ コンピュータ」を開くと、「H10」がドライブとして表示されます。



5 「H10」は正常にPCに認識されました。
音楽をプレーヤーに転送するには、iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。

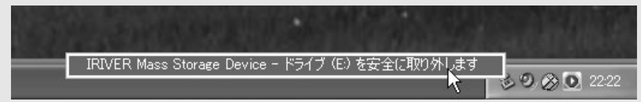
製品を接続する

PC に接続する - ケーブルを取り外す

1 タスクトレイにある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックします。



2 表示されたメッセージをクリックします。



3 [ハードウェアの取り外し] メッセージが表示されたら、ケーブルを PC から取り外します。



Note

- Windows XP オペレーティングシステムの設定によっては、トレイのアイコンが非表示になっている場合があります。[隠れているインジケータを表示します] をクリックして、アイコンを表示してください。
- Windowsエクスプローラ、Windows Media Playerなどのアプリケーションが使用されていると、ハードウェアを安全に取り外すことができない場合があります。プレーヤーを使用しているすべてのアプリケーションを終了してから、ハードウェアを安全に取り外してください。
- Windows XPオペレーティングシステムの設定によっては、システムの内部通信のためにハードウェアの安全な取り外し機能が一時的に無効になっている場合があります。この機能が有効になるのを待ってから、取り外してください。

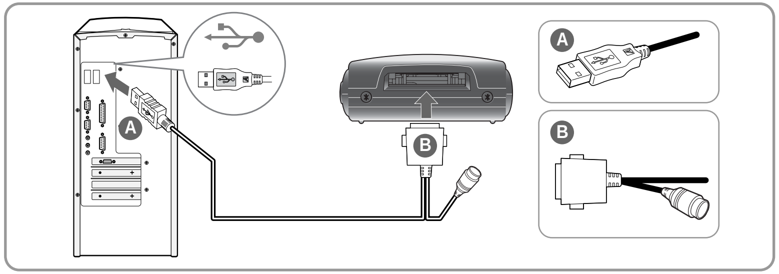
製品を接続する

ACアダプタを使用する場合、当社指定の別売のACアダプタをご使用ください。

電源に接続する - PCに接続する〈USB充電〉

（プレーヤーの電源をオフにしてからPCに接続してください）

1. 製品に付属のケーブルを使用してプレーヤーとPCを接続します。



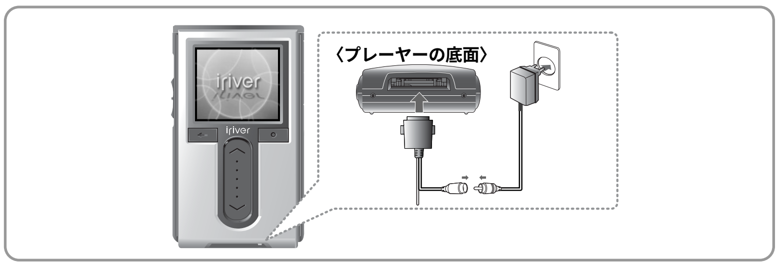
Note

■プレーヤーを電源に接続すると、充電表示ランプが点灯します。
（充電が完了するとランプは消灯します。）

電源に接続する - ACアダプタを接続する〈プレーヤー〉

（ACアダプタはオプションです）

1. プレーヤーにケーブルを接続し、ケーブルのDC端子にACアダプタを接続します。
2. ACアダプタのプラグをコンセントに接続します。



Note

■プレーヤーを電源に接続すると、充電表示ランプが点灯します。
（充電が完了するとランプは消灯します。）
■オプションのACアダプタは、100V、50/60Hzに対応しています。

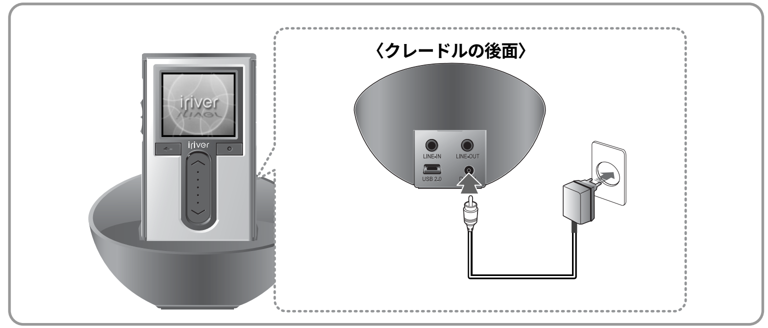
製品を接続する

ACアダプタを使用する場合、当社指定の別売のACアダプタをご使用ください。

電源に接続する - AC アダプタを接続する〈クレードル〉

（クレードル、ACアダプタはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. クレードルの AC アダプタ端子に AC アダプタを接続します。
3. AC アダプタのプラグをコンセントに接続します。

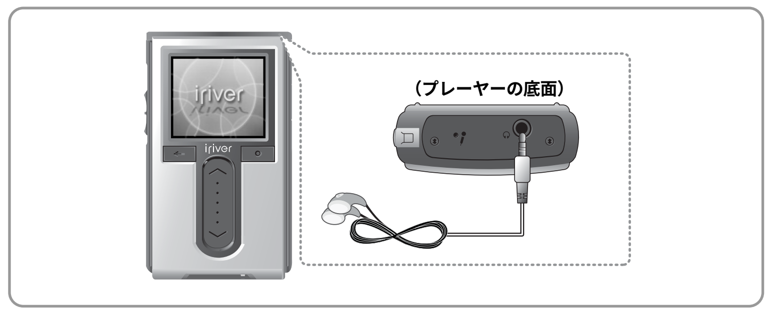


Note

■プレーヤーを電源に接続すると、LEDが点灯します。
（充電が完了するとLEDは消灯します。）

イヤホンを接続する

1. イヤホンをイヤホン端子に接続します。



製品を接続する

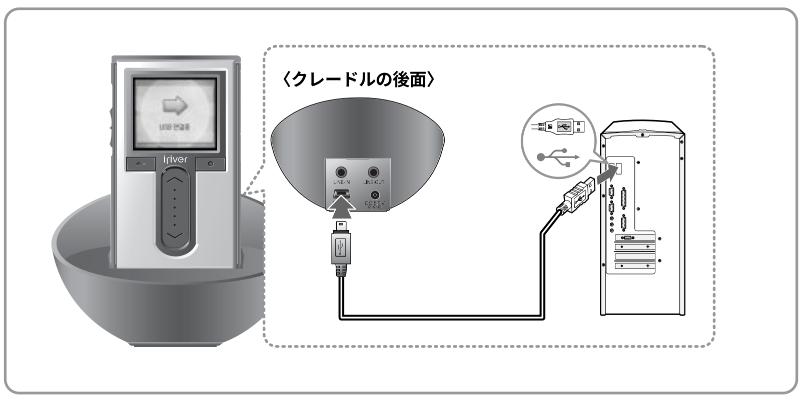
プレーヤーをクレードルに接続する（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。



クレードルを 接続する– PCに接続する（クレードルはオプションです）

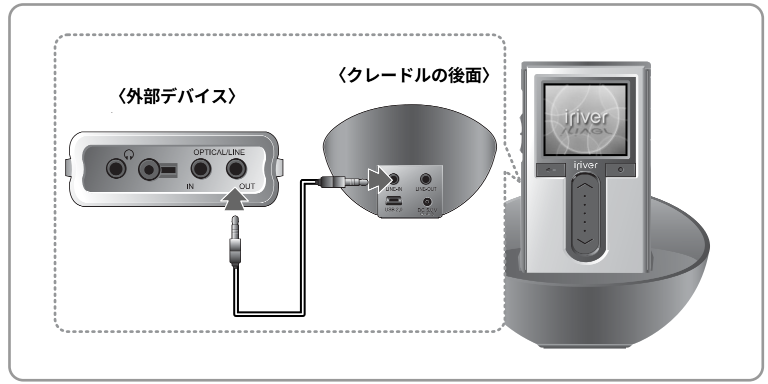
1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. クレードルのUSB 2.0端子をUSBケーブルでPCに接続します。
(USBケーブルはオプションです)



製品を接続する

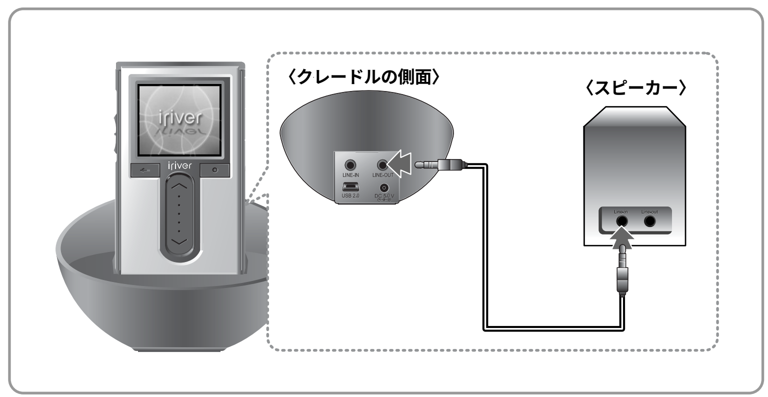
クレードルのライン入力に接続する（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. オーディオケーブルを使用して、クレードルの ライン入力 端子を外部デバイスのライン出力（またはイヤホン） 端子に接続します。（オーディオケーブルはオプションです）



クレードルのライン出力に接続する（クレードルはオプションです）

1. プレーヤーをクレードルの接続端子に挿入します。
2. オーディオケーブルを使用して、クレードルのライン出力端子を外部デバイスのライン入力端子に接続します。（オーディオケーブルはオプションです）



ソフトウェアのインストール

PCにある音楽をH10に転送するには、iriver plus 2 をインストールする必要があります。
詳しくは、iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

iriver plus 2 をインストールする

1. PCのCD-ROM ドライブに製品に付属のインストール CD を挿入すると、自動的にインストール画面が現れます。インストール画面が自動的に現れない場合は、[スタート] から[マイ コンピュータ] を選択し、CD-ROM ドライブの「iriver_setup_full.exe」ファイルを実行してください。
2. [Installer Language] ウィンドウで、使用する言語を選択して [OK] ボタンをクリックします。



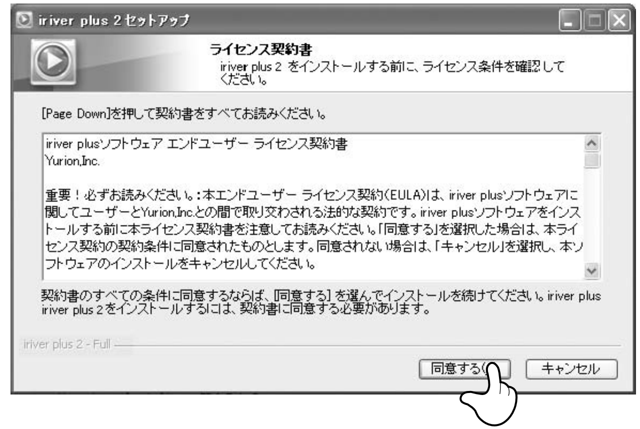
3. 表示される各画面の指示に従い、手順を進めます。



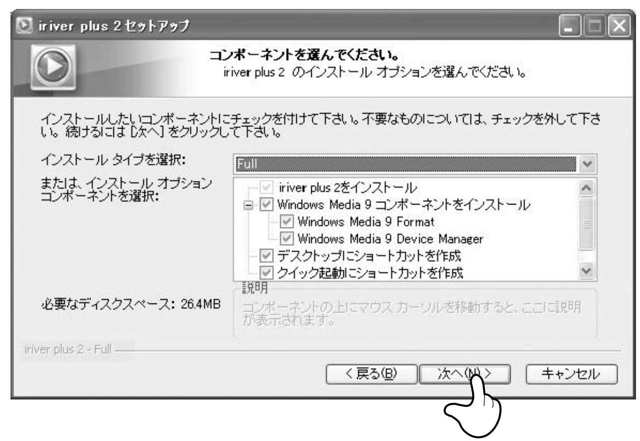
ソフトウェアのインストール

PCにある音楽をH10に転送するには、iriver plus 2 をインストールする必要があります。
詳しくは、iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

4. [ライセンス契約書] ウィンドウが表示されたら、内容をよくお読みいただき、ご同意の上、[同意する] ボタンをクリックします。



5. インストールタイプを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。
はじめてインストールする際には、インストールタイプ「Full」を選んでください。

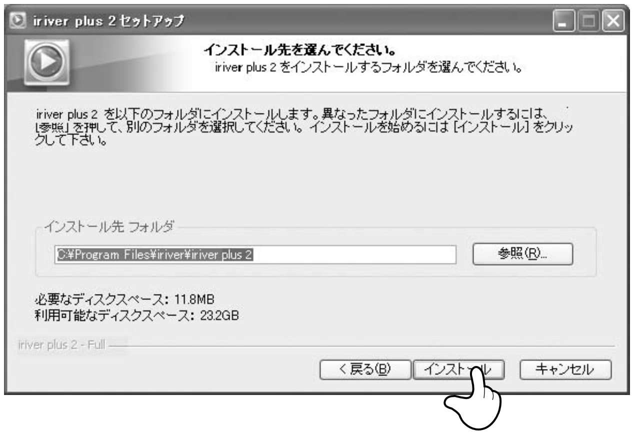


ソフトウェアのインストール

PCにある音楽をH10に転送するには、iriver plus 2 をインストールする必要があります。
詳しくは、iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

6. **インストール先のフォルダを確認して、[インストール] ボタンをクリックします。**

インストール先を変更する場合は、［参照］をクリックしてください。



7. **インストールの進行状況を示す画面が表示されます。**



iriver
24
準備する — ソフトウェアのインストール

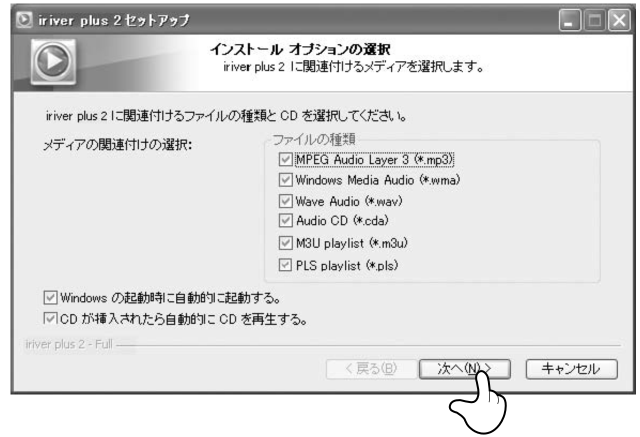
準備する

ソフトウェアのインストール

PCにある音楽をH10に転送するには、iriver plus 2 をインストールする必要があります。
詳しくは、iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

8. **iriver plus 2 に関連付けるファイルの種類とCDを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。**

関連付けされたファイルのアイコンは、iriver plus 2 のアイコンに変更されます。



9. **インストールの完了を示す画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。**



iriver
25
準備する — ソフトウェアのインストール

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 2 I クイックスタート

iriver

www.iriver.co.jp

プレーヤーの電源オン/オフと音楽ファイルの再生

Note

■ ボタンが白抜きの場合 = ボタンを押します。（例：⏻ ）
ボタンが黒の場合 = ボタンを長押しします。（例：⏻ ）

プレーヤーの電源オン/オフにする

1 プレーヤーの電源をオンにする

[⏻] ボタンを下に押します。

初期画面が表示されます。



Note

■ ボタンを押してもプレーヤーが起動しない場合は、バッテリ残料を確認してください。

1 プレーヤーの電源をオフにする

[⏻] ボタンを下に長押しします。

プレーヤーの電源が切れます。

音楽ファイルを再生する

1 メイン画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使用して<MUSIC>モードを選択し [○] ボタンを押します。

[⇧/⇩] スクロールと [○] ボタンを使って再生する音楽ファイルを探します。



2 音楽ファイルを見つけたら、[○] ボタンを押して再生します。

○ ：選択した音楽を再生する



ボリューム調節とモードの変更

ボリュームを調節する

1 ボリュームを調節するには、再生中に [⇧/⇩] スクロールを使用します。

⇧ ：ボリュームを上げる
⇩ ：ボリュームを下げる



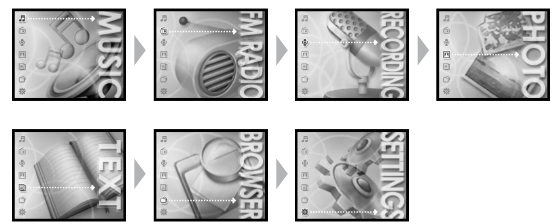
モードを変更する

1 メイン画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使用してモードを選択します。

MUSIC（音楽）、FM RADIO（FMラジオ）、RECORDING（録音）、PHOTO（イメージビューア）、TEXT（テキストビューア）、BROWSER（ブラウザ）、SETTINGS（設定）の7種類のモードがあります。



Note



2 [○] ボタンを押して、使用するモードを選択します。

3 メイン画面に戻るには、[←] ボタンを長押しします。

Note

■ 録音中にメイン画面に戻るには、まず録音を停止してから[←] ボタンを長押ししてください。

iriver www.iriver.co.jp

PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 3 I 使用する

音楽ファイルを再生する

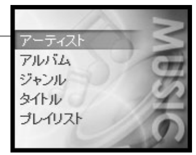
1 [⏻] ボタンを下に押して電源をオンにします。
初期画面が現れます。



2 メイン画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使って〈MUSIC〉モードを選択します。



3 [○] ボタンを押して、検索項目の画面を表示します。

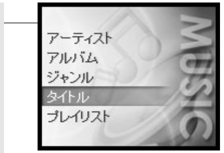


Note

- 〈アーティスト〉を選択した場合
  〈アーティスト〉-〈アルバム〉-〈タイトル〉の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- 〈アルバム〉を選択した場合
  〈アルバム〉-〈タイトル〉の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- 〈ジャンル〉を選択した場合
  〈ジャンル〉-〈アーティスト〉-〈アルバム〉-〈タイトル〉の順に選択して音楽ファイルを検索します。
- 〈タイトル〉を選択した場合
  〈タイトル〉を選択して音楽ファイルを検索します。
- 〈プレイリスト〉を選択した場合
  (38 ページを参照)

4 [⇧/⇩] スクロールを使って項目間を移動します。
例:〈タイトル〉を選択した場合

[○] : 項目を選択します。
[⇧/⇩] : 項目間を移動します。
[⇦] : 前の画面に戻るときに押します。
[⬅] : メイン画面にジャンプして戻るときに長押しします。





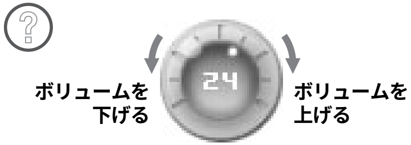
5 再生する音楽ファイルを選んで [○] ボタンを押して再生します。
再生中に [▷II] ボタンを押すと、再生が停止し、もう一度押すと再生が再開されます。



6 再生中にボリュームを調節するには、[⇧/⇩] スクロールを使用します。
⇧ : ボリュームを上げる
⇩ : ボリュームを下げる



Note



7 前または次のファイルを再生する

再生中に [⏮/⏭] ボタンを押すと、前または次のファイルが再生されます。

⏮ : 前のファイルを再生
⏭ : 次のファイルを再生





8 早送り / 巻戻しする

再生中に [⏮/⏭] ボタンを長押しすると、早送りまたは巻戻しされます。

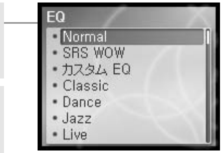
⏮ : 巻戻し
⏭ : 早送り

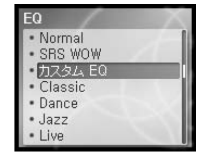




9 再生中に [○] ボタンを押すと、EQ(イコライザ)選択画面が表示されます。

10 [⇧/⇩] スクロールを使って EQ を選択し、[○] ボタンを押します。





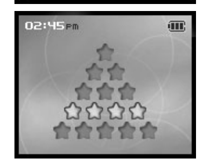
Note

- EQ 設定には、10 種類のプリセットEQ、カスタム EQ、SRSがあります。
- サウンド効果を変更したい場合は、カスタムEQ、SRS を使用してください。(61 ページを参照)
- 〈SRS 設定〉は、Field Width、TruBase、FOCUS、Freq. Boost の 4 項目で設定します。この 4 つの設定が統合されてサウンド効果を発揮します。
- カスタム EQ の設定時には、自動的にカスタム EQ が選択されます。

11 再生中に [●] ボタンを長押しすると、<自分の評価> 画面が表示されます。



12 [⇧/⇩] スクロールを使って評価を選択し、[○] ボタンを押します。



Note

- 〈BROWSER〉モードでは〈自分の評価〉機能はご利用になれません。

再生モードを設定する

リピート再生やシャッフル再生などの再生モードを使用できます。

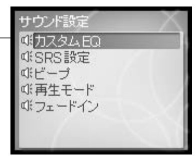
1 メイン画面で[⇧/⇩] スクロールを使って <SETTING> モードを選択します。



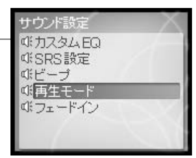
2 [○] ボタンを押して、設定のメインメニューを表示します。



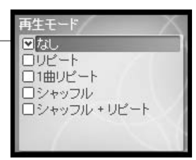
3 [⇧/⇩] スクロールを使って <サウンド設定> を選択し、[○] ボタンを押して <サウンド設定> のサブメニューを表示します。



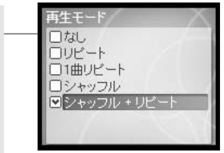
4 [⇧/⇩] スクロールを使って <再生モード> に移動します。



5 [○] ボタンを押して、<再生モード> 設定画面を表示します。



6 [⇧/⇩]スクロールを使って再生モードを選択し、[○] ボタンを押して再生モードを設定します。





Note

■選択した再生モードのアイコンが画面に表示されます。

: リピート
選択されたカテゴリーの全曲を繰り返し再生します。

: 1 曲リピート
選択された 1 曲を繰り返し再生します。

: シャッフル
選択されたカテゴリーの全曲をランダムに再生してから停止します。

: シャッフル + リピート
選択されたカテゴリーの全曲をランダムに繰り返し再生します。

プレイリスト機能

プレイリストとは？

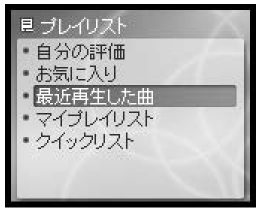
「プレイリスト」とは、音楽ファイルなどのオーディオファイルをリストで管理できる音楽ファイルのリストで iriver plus 2 で作成できます。雰囲気の似た曲をピックアップしたりお気に入りのアーティストのプレイリストを作成しておいて、 H10 に転送して利用できます。

プレイリストの作成方法などの詳細は iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

Note

■〈プレイリスト〉を選択した場合

- 自分の評価
  ユーザーがつけた評価順に再生します。
- お気に入り
  再生回数の多い順に再生します。
- 最近再生した曲
  最近再生した順に再生します。
- マイプレイリスト
  iriver plus 2 で作成したプレイリストを選択して再生します。
- クイックリスト
  ユーザーが登録した曲を再生します。
  音楽ファイルにカーソルを置いて [●] ボタンを長押しすると、登録が完了します。(〈BROWSER〉モードでは登録できません。)



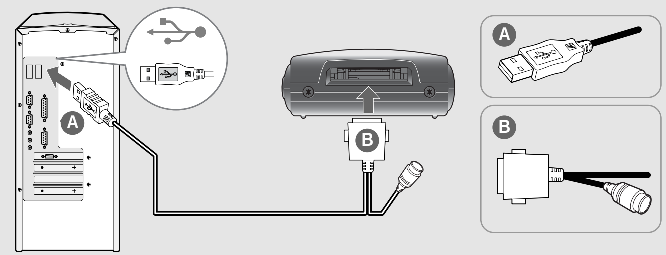
iriver plus 2 と H10 を同期する

自動同期とは？

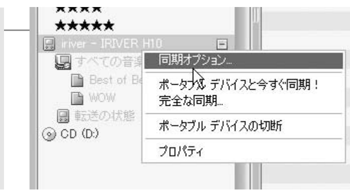
H10 と iriver plus 2 を自動同期に設定しておくと、両者を接続した際に、iriver plus 2 のライブラリ内のすべての音楽ファイルが自動的に H10 に転送されます。H10 と iriver plus 2 を自動同期で使用することで、データベースやプレイリストの管理などが便利になります。

詳しくは iriver plus 2 の取扱説明書もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

1 H10 を PC に接続すると、iriver plus 2 が起動します。



2 接続されている H10 を選択してから、マウスを右クリックします。



3 [同期オプション] ポップアップメニューを選択します。

[自動同期] に設定しておくと、H10 を iriver plus 2 に接続したときに、 iriver plus 2 のライブラリに追加された音楽ファイルやプレイリストが H10 自動的に転送を開始します。



FM ラジオを聴く

イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオを聴く

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈FM RADIO〉モードを選択します。



2 [○] ボタンを押してFM ラジオ画面を表示します。

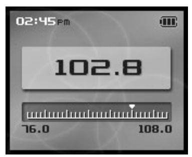


3 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。
[⏮/⏭] ボタンを押して周波数を変更します。

⏮ ：周波数を 0.1 MHz 単位で下げる
⏭ ：周波数を 0.1 MHz 単位で上げる



4 FM ラジオを聞きながら、[⇧/⇩] スクロールを使ってボリュームを調節します。



Note

■電波が弱い地域では、一部の放送を利用できないか、受信状態が悪い場合があります。

使用する

FM ラジオを聴く

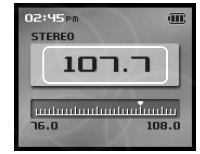
イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオの周波数を変更する - 手動検索

1 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。
[⏮/⏭] ボタンを長押ししてて 1 つ前または次の受信可能な周波数に移動します。

⏮ ：1 つ前の受信可能な周波数に移動
⏭ ：1 つ次の受信可能な周波数に移動





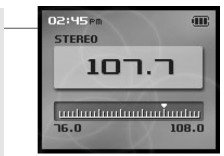
Note

■プリセットがオンに設定されている場合は、手動検索は使えません。

FM ラジオ局をチャンネルに保存する

1 画面にPRESETと表示されている時は [▷II] ボタンを押してプリセットを解除します。
[⏮/⏭] ボタンを押して希望する周波数に移動します。

⏮ ：周波数を下げる
⏭ ：周波数を上げる



2 [▶II] ボタンを長押しします。

選択したチャンネルが、表示されているチャンネル番号で保存されます。



Note

■20 チャンネルまで保存できます。

■20 チャンネルを保存した後は、新しいチャンネルを保存することはできません。この場合は、保存されているチャンネルを 1 つ削除してからやり直してください。（44 ページの「FM ラジオのチャンネルを削除する」を参照）

FM ラジオを聴く

イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオのチャンネルを変更する

1 [▷II] ボタンを押して、プリセットをオンにします。



2 [|◁◁/▷▷|] ボタンを押して、前または次のプリセットチャンネルに移動します。

|◁◁ ：前のプリセットチャンネルに移動
▷▷| ：次のプリセットチャンネルに移動





Note

■ 保存されているプリセットチャンネルのみ選択できます。

FM ラジオを聴く

イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオのオートメモリ機能

FM ラジオのチャンネルを自動的に合わせて保存できます。
<オートメモリ> 機能は、<SETTING> - <その他> - <オートメモリ> で設定できます。

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って <SETTING> モードを選択します。
※ [←] ボタンを長押しするとメイン画面にジャンプします。



2 [○] ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。

[⇧/⇩] スクロールと[○] ボタンを使用して<その他>-<オートメモリ>に移動します。



1 <オートメモリ>設定画面が表示されたら、[⇧/⇩] スクロールを使って <はい> に移動します。



2 [○] ボタンを押します。

オートスキャンが開始され、周波数が合ったチャンネルが 1 つずつ保存されます。



Note

■ 電波の弱い地域では、一部のチャンネルを保存できない場合があります。

FM ラジオを聴く

イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオのチャンネルを削除する

1 [▷॥] ボタンを押してプリセットをオンにし、[|◁◁/▷▷|] ボタンを押して保存されているチャンネルを選択します。



2 [▶॥] ボタンを長押しします。

選択したチャンネルが消去され、次のチャンネルが表示されます。

次のチャンネルを消去するには、もう一度 [▶॥] ボタンを長押しします。

Note

■ すべてのチャンネルが削除されると、[▷॥] ボタンを押してもプリセットはオンになりません。

録音する

ボイス録音をする

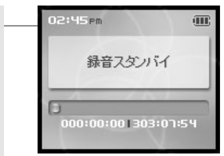
1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈RECORDING〉モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、ボイス/ライン入力選択画面を表示します。



3 [⇧/⇩] スクロールを使って <ボイス> に移動し、[○] ボタンを押して確定します。



4 [○] ボタンを押して、録音を開始します。



5 [○] ボタンを押して、録音を終了します。

Note

■ 録音中はボリュームの調節はできません。

■ 録音中は、マイクまでの距離を適切に保ってください。

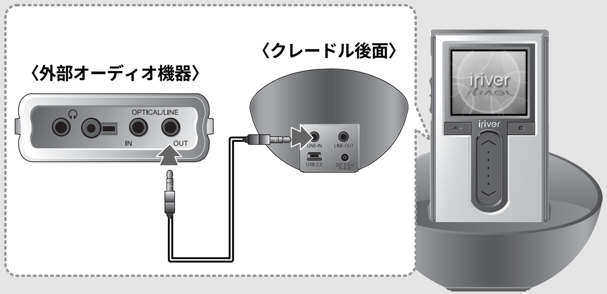
■ 〈SETTING〉モードの、〈録音設定〉にある〈ボイス録音設定〉で、録音の音質を変更できます。(62ページを参照)

録音する

ライン入力録音をする（ダイレクトエンコーディング）

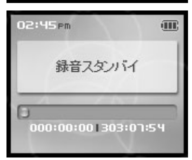
ライン入力録音を行うには、オプションのクレードルが必要です。
CD プレーヤーなどの外部オーディオ機器から PC を使わずに直接 H10 に録音できます。

1 プレーヤーとクレードルを接続してから、オーディオケーブルを使用して、クレードルのライン入力端子を外部オーディオ機器のライン出力（またはイヤホン）端子に接続します。



2 ボイス / ライン入力選択画面で、[/] スクロールを使って〈ライン入力〉に移動し、[○] ボタンを押して確定します。





3 まず、外部オーディオ機器の再生をしてから、[○] ボタンを押して録音を開始します。



4 [○] ボタンを押して、録音を終了します。

Note

- 録音中はボリュームの調節はできません。
- 外部オーディオ機器から録音するときは、外部オーディオ機器の再生を先にしてください。
- 〈SETTING〉モードの〈録音設定〉にある〈ライン入力設定〉で、録音の音質を変更できます。（65 ページを参照）
- 〈SETTING〉モードの<録音設定>にある〈ライン入力ボリューム〉で、外部入力のとボリュームを変更できます。（65 ページを参照）
- 〈SETTING〉モードの<録音設定>にある<曲間自動分割>で、トラック単位に分割する設定ができます。（66 ページを参照）

録音する

イヤホンはアンテナの役割をするため、FMラジオの受信時には必ずイヤホンを接続してからご利用ください。

FM ラジオを録音する

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈FM RADIO〉モードを選択します。



2 ラジオ放送が聞こえる状態で、[●] ボタンを長押しして録音を開始します。



3 ラジオ放送が聞こえる状態で、[●] ボタンを長押しして録音を開始します。



4 [○] ボタンを押して、録音を終了します。

Note

- 録音中はボリュームの調節はできません。
- 〈SETTING〉モードの、〈録音設定〉にある〈FM録音設定〉で、録音の音質を変更できます。(62 ページを参照)

録音時の注意

Note

- 次の場合、録音は自動的に停止します。
  - プレーヤーのメモリが一杯になった場合
  - バッテリが不足している場合

録音する

録音したファイルを再生する

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈BROWSER〉モードを選択します。
[My Recording]フォルダから録音ファイルを選択して[○] ボタンを押すと、再生されます。



Note

- 録音されたファイルは、録音元に応じて次の場所に保存されます。

  ボイス
  My Recordings\Voice\VoiceYYMMDDXXX.MP3
  ライン入力
  My Recordings\Audio\AudioYYMMDDXXX.MP3
  FMラジオ
  My Recordings\Tuner\TunerYYMMDDXXX.MP3

  (YYMMDD - Y : 年、M : 月、D : 日)
- ボイス録音、ライン入力録音で録音した直後にファイルを再生するには、「録音スタンバイ」状態で [▷II] ボタン押すと、再生されます。

録音したファイルを削除する

1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈BROWSER〉モードを選択します。
[My Recording]フォルダから削除するファイルを選択して[○] ボタンを長押しします。確認画面が表示されたら「はい」選びます。



Note

- プレーヤー本体でボイス録音、ライン入力録音、FM録音したファイルのみ、〈BROWSER〉モードを通して削除できます。
- iriver plus 2 で転送した音楽ファイルはプレーヤー本体で削除できません。この場合は、river plus 2 で削除してください。

写真を見る

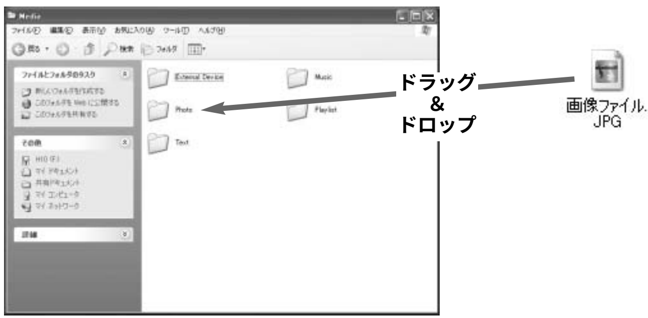
画像表示機能では、JPG ファイルがサポートされます。

H10 に画像ファイルを転送する

1 H10 を PC に接続します。

2 「スタート」 をクリックして、「マイ コンピュータ」 を選択します。

3 「H10」-「Media」フォルダ -「Photo」フォルダの中に画像ファイルをコピーします。



Note

■画像ファイルの表示機能では、プログレッシブ JPG はサポートされません。

プログレッシブ JPG とは？
プログレッシブ JPG では、連続したスキャンにファイルが分割されます。最初のスキャンでは、非常に低い画質設定に相当する画像が表示されるため、わずかな領域しか必要としません。その後のスキャンで徐々に画質が向上していきます。

写真を見る

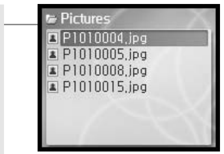
画像表示機能では、JPG ファイルがサポートされます。

画像ファイルを表示する

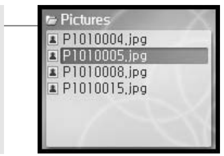
1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈PHOTO〉モードを選択します。



2 [○] ボタンを押して、画像リスト画面を表示します。



3 [⇧/⇩] スクロールを使って、表示する画像ファイルに移動します。



4 [○] ボタンを押すと、選択した画像ファイルが画面に表示されます。



Note

■画像ファイルのサイズが大きい場合、読込みに時間を要するため、表示されるまでに時間がかかります。

5 [⏮/⏭] ボタンを押して、前または次の画像に移動します。

⏮ ：前の画像に移動
⏭ ：次の画像に移動

[▷II] ボタンを押すと、スライドショーが開始します。

スライドショーを停止するには、もう一度 [▷II] ボタンを押します。



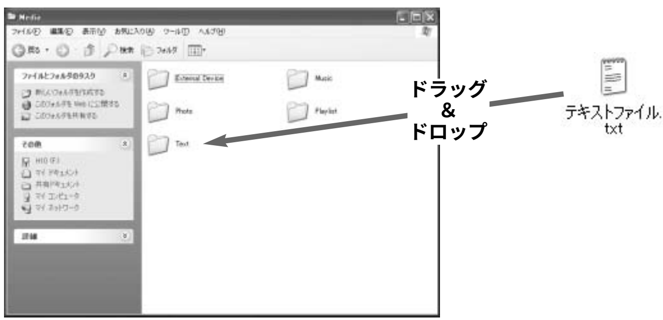
テキストを見る

H10にテキストファイルを転送する

1 H10 を PC に接続します。

2 「スタート」 をクリックして、「マイ コンピュータ」 を選択します。

3 「H10」-「Media」フォルダ -「Text」フォルダの中にテキストファイルをコピーします。



Note

■書式なし（拡張子：txt）のテキストファイルのみ対応しています。

テキストを見る

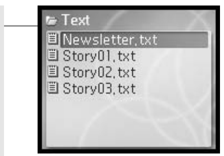
テキストファイルを表示する

テキストファイルを画面に表示する機能です。音楽ファイルを再生しながらのテキスト表示も可能です。音楽を聴きながらその歌詞を表示したり、その他さまざまな方法で利用できます。

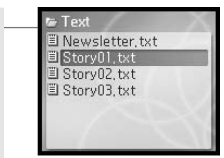
1 メイン画面で、[△/▽] スクロールを使って〈TEXT〉モードを選択します。



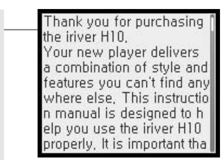
2 [○] ボタンを押して、テキストリスト画面を表示します。



3 テキストリスト画面で [△/▽] スクロールを使って、表示するテキストファイルに移動します。

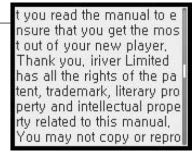


4 [○] ボタンを押すと、選択したテキストファイルが画面に表示されます。



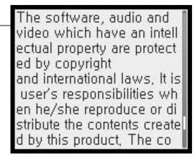
テキストを見る

5 前または次の行に移動するには、[/] スクロールを使用します。



6 前または次のページに移動するには、[/] ボタンを使用します。

- ：上のページへ移動
- ：下のページへ移動



7 希望のページへジャンプするには、[ ] ボタンを押して表示される画面で、ジャンプするページ番号を設定します。

- [/] ：位の選択
- [/] ：数値の選択
- [ ] ：ジャンプを実行する



ブラウザ機能

ブラウザ機能

ブラウザ機能は、本体のHDDに保存されているファイルをツリー形式で表示する機能です。〈MUSIC〉モードで再生できない音楽ファイルを再生する場合や、「Photo」フォルダ以外にある画像ファイルや、「Text」フォルダ以外にあるテキストファイルを表示する場合にはこのブラウザ機能を使います。

1 メイン画面で、[/] スクロールを使って〈BROWSER〉モードを選択します。



2 [ ] ボタンを押すと、プレーヤーに保存されているすべてのファイルがツリー形式で表示されます。



P L U G U S B F O R Y O U R D I G I T A L E X P E R I E N C E

iriver www.iriver.co.jp

Chapter 4 I 設定する

設定メニューの構成

機能は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。
ユーザーがそれぞれ独自の使用環境の設定や修正をすることができます。





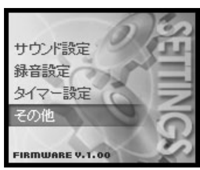
- カスタムEQ
- SRS設定
- ビープ
- 再生モード
- フェードイン



- ボイス録音設定
- FM録音設定
- ライン入力設定
- ライン入力ボリューム
- 曲間自動分割



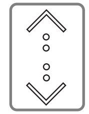
- 自動電源オフタイマー
- スリープタイマー
- バックライト点灯時間
- 日付と時刻
- アラーム/FM 録音
- アラーム
- FMタイマー録音



- 初期設定に戻す
- 言語設定
- 早送り/巻戻し速度
- スクロール速度
- タグ情報表示
- オートメモリ設定
- FM地域設定
- Copyright

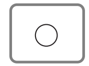
設定メニューの操作方法

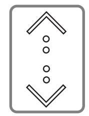
メインメニューを選択する



1 メイン画面で、[⇧/⇩] スクロールを使って〈SETTING〉モードを選択します。







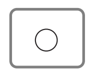
2 [○] ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。

[⇧/⇩] スクロールを使用して設定したいメインメニューに移動します。

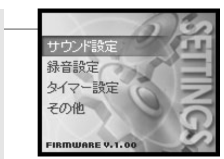


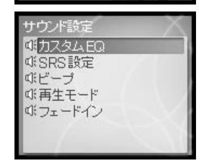


サブメニューを選択する



1 [○] ボタンを押して、サブメニュー画面に進みます。

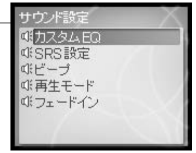




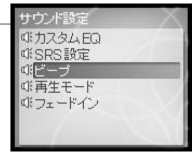
設定メニューの操作方法

設定する

1 [△/▽] スクロールを使って、設定したいサブメニューに移動します。



2 [○] ボタンを押して、設定画面を表示します。



3 [△/▽] スクロールまたは [○] ボタンを押して、設定します。



設定を終了する

1 [⇦] ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

[⬅] ボタンを長押しすると、直接メイン画面にジャンプできます。



設定メニューの詳細

サウンド設定

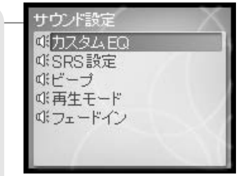
1. カスタム EQ

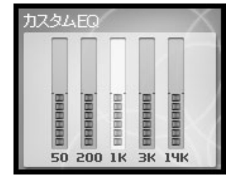
各種の周波数帯を選択して、使用する音響効果をカスタマイズできます。

周波数レベルは、-12 dB から 12 dB の間を 2 dB 単位で設定できます。

[○]　：周波数帯を変更

[△/▽] : 周波数レベルを調節





2. SRS 設定

3D 効果のレベルを設定します。

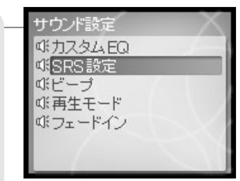
３D 効果には、Field Width、TruBase、FOCUS、Freq. Boost. の 4 種類があります。

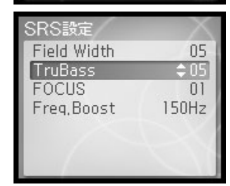
Field Width　:サウンド空間の幅の値を設定します。

TruBass　:低音の強調の値を設定します。

FOCUS　:サウンドの鮮明度を設定します。

Freq. Boost　:サウンドのブースト（増幅）値を設定します。
ブースト値は、イヤホンまたはヘッドホン特性に応じて設定します。





設定メニューの詳細

3. ビープ

カーソルを移動したときのビープ音を設定します。

[⇡ / ⇣] スクロールを使って〈設定〉または〈解除〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





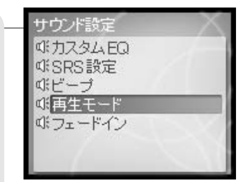
4. 再生モード

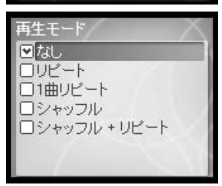
再生モードを設定します。

（再生モードの詳細については、37 ページを参照してください。）

再生モードの変更は、〈SETTING〉-〈サウンド設定〉-〈再生モード〉を選択した場合のみ可能です。

[⇡ / ⇣] スクロールを使って再生モードを選択し、[○] ボタンを押して確定します。

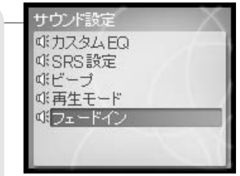




設定メニューの詳細

5. フェードイン

設定を選択すると、再生開始時のボリュームが徐々に大きくなります。
停止時から音楽ファイルを再生したときに、突然大音量となるのを防止できます。





録音設定

1. ボイス録音設定

ボイス録音の音質を設定します。

[↑/↓] スクロールを使って〈低音質〉、〈標準〉、〈高音質〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質 :32Kbps
標準 :64Kbps
高音質 :128Kbps





2. FM 録音設定

FM 録音の音質を設定します。

[↑/↓] スクロールを使って〈低音質〉、〈標準〉、〈高音質〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質 :64Kbps
標準 :128Kbps
高音質 :256Kbps





3. ライン入力設定

外部オーディオ機器から録音するときの音質を設定します。

[↑/↓] [/] スクロールを使って〈低音質〉、〈標準〉、〈高音質〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

録音音質ごとのビットレートは次のとおりです。

低音質 :128Kbps
標準 :256Kbps
高音質 :320Kbps





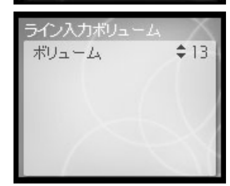
4. ライン入力ボリューム

外部オーディオ機器から録音するときのボリュームを調節します。

〈1〜21〉までのレベルを選択できます。

[↑/↓] スクロールを使ってボリュームを選択し、[○] ボタンを押して確定します。





5. 曲間自動分割

外部オーディオ機器からの録音中に 1.5 秒間無音状態があると、そこで音楽ファイルを区切り、新しいファイルで録音が開始されます。

CD やテープなどの外部オーディオ機器を接続してライン入力から録音するときにこの「曲間自動分割」機能を使うと、トラック単位で音楽ファイルを作成することができます。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って〈設定〉または〈解除〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





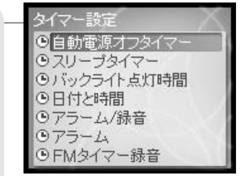
タイマー設定

1. 自動電源オフタイマー

プレーヤーが停止状態のまま設定した時間が過ぎると、自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、〈解除〉/〈10 秒〉/〈30 秒〉/〈1 分〉/〈5 分〉/〈10 分〉です。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。



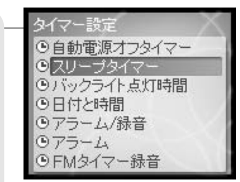


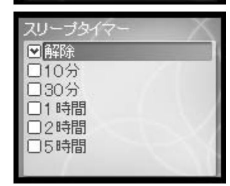
2. スリープタイマー

設定した時間が過ぎると自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、〈解除〉/〈10 分〉/〈30 分〉/〈1 時間〉/〈2 時間〉/〈5 時間〉です。〈解除〉に設定すると、電源はオフになりません。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





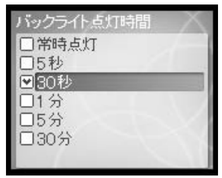
3. バックライト点灯時間

バックライトが点灯し続ける時間を設定します。

設定可能な時間範囲は、〈常時点灯〉/〈5 秒〉/〈30 秒〉/〈1 分〉/〈5 分〉/〈30 分〉です。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って時間を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

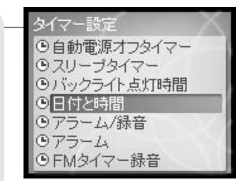




4. 日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。

[○]　　: **項目を選択**
[⇧ / ⇩] : **数値を設定**

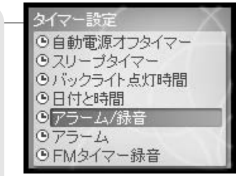




5. アラーム / FM 録音 選択

アラームまたは FM タイマー録音を有効にする設定をします。

[⇧ / ⇩] スクロールを使って〈解除〉/〈アラーム〉/〈FM 録音〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。

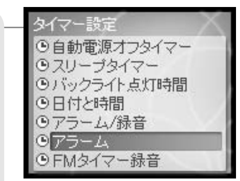




6. アラーム

アラーム作動時刻を設定します。

[○]　　: **項目を選択**
[⇧ / ⇩] : **アラーム時間を設定**



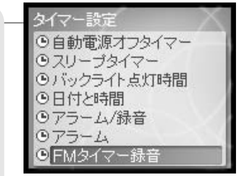


設定メニューの詳細

7. FM タイマー録音

FM **タイマー録音の開始時刻を設定します。**

[○]　　: **項目を選択**
[↑/↓] : **時刻、FM周波数、録音時間の値を設定**





設定メニューの詳細

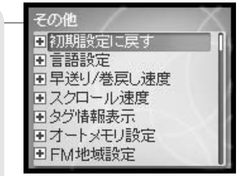
その他

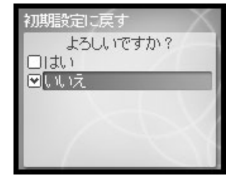
1. 初期設定に戻す

すべての設定を元の工場出荷時設定に初期化します（〈はい〉を選択した場合）。

製品を工場出荷時のデフォルトに初期化すると、設定メニューで設定した内容が削除されますので注意してください。（H10内に保存しているファイルの削除は行われません。）

[↑/↓] **スクロールを使って〈はい〉または〈いいえ〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。**

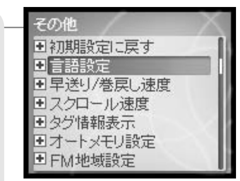




2. 言語設定

希望する言語を選択できます。
この機能では、40 **種類の言語がサポートされています。**

[↑/↓] **スクロールを使って言語を選択し、[○] ボタンを押して確定します。**





3. 早送り / 巻戻し速度

早送りや巻戻しの速度を設定します。

選択可能な速度範囲は、〈1X〉/〈2X〉/〈4X〉/〈6X〉です。

[↑/↓] スクロールを使って速度を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





4. スクロール速度

画面に表示される文字情報（曲名またはアーティスト名）のスクロールスピードを調節できます。

選択可能な速度範囲は、〈1X〉/〈2X〉/〈4X〉です。

[↑/↓] スクロールを使って速度を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





5. タグ情報表示

ID3 タグ情報を利用して音楽ファイルの情報を表示する機能です。

〈解除〉に設定すると、ファイル情報にはファイル名のみが表示されます。

[↑/↓] スクロールを使って〈設定〉または〈解除〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





6. オートメモリ設定

FM ラジオのチャンネルを自動的に合わせて保存できます。

[↑/↓] スクロールを使って〈はい〉または〈いいえ〉を選択し、[○] ボタンを押して確定します。





設定メニューの詳細

7. FM 地域設定

地域ごとに FM ラジオのチャンネルを合わせたり、周波数を選択したりできます。 FM ラジオを使用するには、受信する地域に合わせる必要があります。

選択可能な地域は、日本、韓国、ヨーロッパ、米国です。

[↑ / ↓]　: 地域を選択
[○]　: 選択を確定





8. Copyright

[○] ボタンを押すと著作権情報を表示します。





PLUG USB FOR YOUR DIGITAL EXPERIENCE

Chapter 5 I 追加情報

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアとは？

ファームウェアは、H10 で機能するオペレーティングシステムです。
ファームウェアのアップグレードを通して製品の機能を向上させることができます。

アームウェアアップグレードは、手動で行う方法と自動で行う方法があります。自動アップグレードについての詳細は、iriver plus 2 の取扱説明書、もしくはオンラインヘルプをご覧ください。

ファームウェアの手動アップグレード

1 [メディア ライブラリ] の上部にある [オプション] メニューから [ファームウェアのアップグレード] を選択します。



Note

- ■ファームウェアのアップグレード中は、PCと H10 の接続を外さないでください。
- ■[ファームウェアのアップグレード] 機能を使うには、PCがインターネットに接続している必要があります。
- ■[ファームウェアのアップグレード] 機能を使うには、iriver plus 2 と H10 が接続している必要があります。

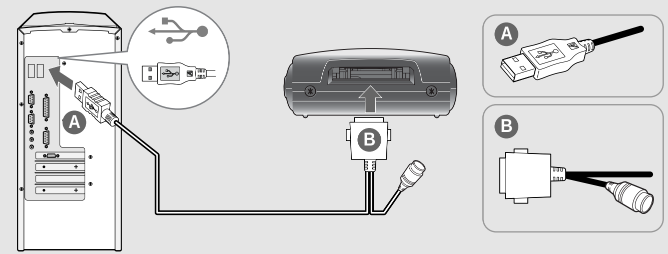
H10 の初期化

H10 を初期化する

次のような問題が起った場合に、H10 を初期化して問題を解決できます。
ただし、H10 に保存されているデータはすべて削除されます。

- ファイルシステムの情報が損失したり異常が発生した場合。
- 電源をオンにしたときに、起動エラーの画面が現れる場合。

1 H10 を PC に接続します。



2 iriver plus 2 を起動し、「オプション」メニューから「ポータブルデバイスの初期化」を選択します。



3 確認画面の指示に従って初期化してください。

トラブルシューティング

現象	解決策
プレーヤーの電源がオンにならない	■ バッテリが不足していないか確認してください。 ■ AC アダプタを接続し充電してからもう一度確認してください。 ■ バッテリが正しく接続されているか確認してください。 ■ 充電後も電源がオンにならない場合は、アイリバー・ジャパンサポートセンターまでお問い合わせください。 ■ 細いピンなどを利用して、リセットボタンを押してください。
再生時に音が出ない	■ ボリュームが〈0〉に設定されていないか確認してください。 ■ イヤホンのプラグをしっかり接続してください。
ボタンが使えない	■ プレーヤーの HOLD スイッチオンになっていないか確認してください。 解除の位置に切り替えてからもう一度試してください。
音楽ファイル再生中の雑音がひどい	■ イヤホンのプラグや接続ジャックが汚れていないか確認してください。 コネクタの表面が汚れていると、雑音の原因になります。 ■ 音楽ファイルが壊れていないか確認してください。 他の音楽ファイルでもう一度確認してください。ファイルのデータが壊れていると、雑音がひどくなったり、音が歪んだりします。
画面の文字が乱れる	■ 適切な言語が選択されているか確認してください。 言語設定は、〈SETTING〉-〈その他〉-〈言語設定〉で変更できます。

トラブルシューティング

現象	解決策
ラジオの受信状態が悪く、雑音がひどい	■ イヤホンが接続されているか確認してください。 イヤホンのコードは、ラジオ受信中のアンテナの役割を果たします。 イヤホンがプレーヤーに接続されていなければ、ラジオの受信状態は悪くなります。 ■ プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。 ■ 電磁波干渉の可能性をなくすため、近くにある電子機器の電源を切ってください。この措置が有効な場合は、原因になっている電子機器からプレーヤーを離して使用してください。
ダウンロードに失敗する	■ USB ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
H10 に保存されている音楽ファイルを再生できない	■ iriver plus 2 を使用せずに、保存した音楽ファイルは〈MUSIC〉モードで再生できません。それらのファイルは〈BROWSER〉モードでのみ再生可能です。) 〈MUSIC〉モードで音楽ファイルを再生するには、iriver plus 2 を使って音楽を転送する必要があります。 ■ H10 は音楽、イメージ、テキストファイルを最大1,000個までサポートしています。

iriver www.iriver.co.jp

Chapter 6 I 付録

仕様

Category	Item	Specifications
メモリ	容量	512MB / 1GB / 2GB*
	ファイルシステム	FAT 16 / 32
PC	対応 OS	Windows 2000 / XP
	インターフェース	USB 2.0
オーディオ	周波数範囲	20Hz~20KHz
	ヘッドホン出力	(L) 14 mW + (R) 14 mW (16Ω) 最大ボリューム時
	S/N 比	90dB(MP3)
	周波数範囲	±3 dB
	チャンネル数	ステレオ（左+右）
FM ラジオ	FM 周波数範囲	76.0MHz ~ 108MHz
	S/N 比	60dB
	アンテナ	ヘッドホン / イヤホンのコードアンテナ
ファイルのサポート	ファイルタイプ	MP3(MPEG 1/2/2.5 Layer3), WMA, OGG, ASF, TXT, JPG**
	ビットレート	MP3 : 8Kbps~320Kbps WMA : 8Kbps~320Kbps OGG : Q1~Q10
	タグ	ID3 V1, ID3 V2 2.0, ID3 V2 3.0, ID3 V2 4.0
電源	バッテリ	3.7V リチウムポリマー バッテリ
一般仕様	寸法	71.8 X 42.5 X 16 (mm)
	重量	約 50 g
	画面	1.2 インチ 26万色 LTPS-LCD
	動作温度	0℃ ～ 40℃
	最大再生時間	約 40 時間 （128 Kbps、MP3、ボリューム:20、EQ:Normal、画面オフで使用時）

* メモリの一部をシステム領域として使用しているため、メモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

** プログレッシブ JPG には対応していません。

カスタマーサポート

1. 保証書の記入事項

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本取扱説明書のトラブルシューティング、ホームページのFAQをよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバージャパン サポートセンターまでご相談ください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター　0570-002-220

受付時間：10:00～19:00（日・祝祭日、年末年始を除く）
ホームページアドレス：http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8　天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

＜ご注意＞

◎本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。◎本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。◎本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。◎イヤフォン使用時には、周囲の音が聞こえにくくなりますので、自転車や自動車などの乗り物を運転するときや、道路を横断するときなどは絶対にお使いにならないでください。また、音量を上げすぎて、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。◎本製品に関するお問い合わせ、サポート、およびカタログ掲載内容については国内限定とさせていただきます。◎記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

＜商標について＞

◎iriverは、大韓民国およびその他の国におけるiriver Limitedの登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
◎Microsoft Windows MediaおよびWindowsロゴは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
◎その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。